



(凡 例)		
記号	名 称	備 考
■	電灯分電盤	
●	埋込スイッチ 1P15Ax1	
●	3W15Ax1	
●	電圧検知型オンボカスイッチ(3線式)1P15Ax1	
●	自動点滅器 100V3A	
●	手動スイッチ 1回線用(照明用)+換気扇スイッチ付	
▽	熱線センサ付自動スイッチ 換気扇連動用 機種	
▽	熱線センサ付自動スイッチ 換気扇連動用 子機	
▽	熱線センサ付自動スイッチ 子機確認機能付	
□	天井灯	機械設備工事
□	2.4時間換気スイッチ	電気設備工事
□	天井コロシアム配線	電気設備工事(機械設備支給品) 配線場所は電気設備工事

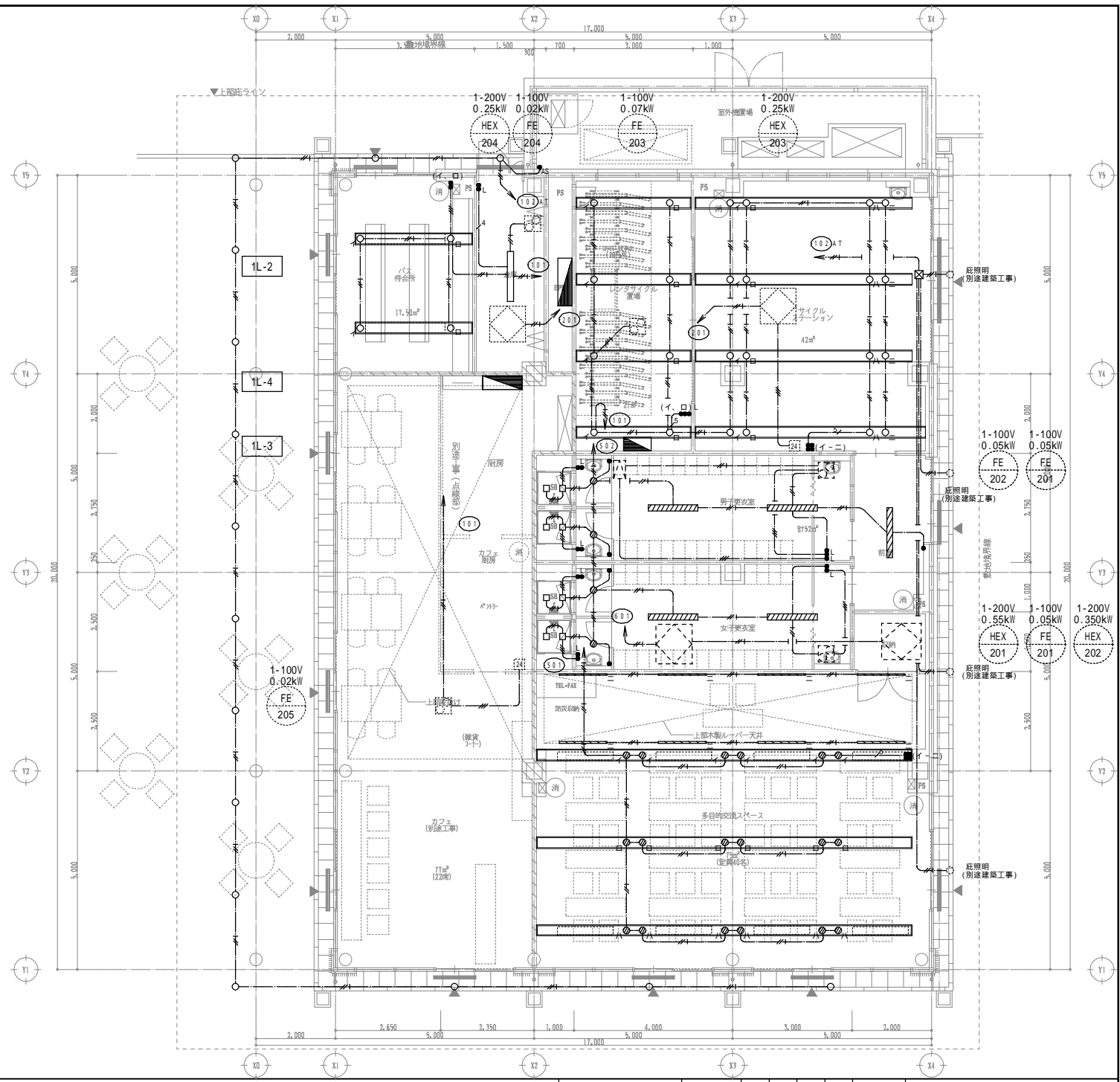
(注 記)

1. 特記なき配線配線は下記に依る。

—	E-M-EFF2.0-2C	(PF22)
—	E-M-EFF2.0-3C	(PF22)
—	E-M-EFF2.0-3C	(1CE)(PF22)
—	E-M-EFF2.0-2Cx2	(PF22)x2
—	E-M-EFF2.0-2C+3C	(PF22)x2
—	E-M-EFF2.0-3Cx2	(PF22)x2
—	E-M-EFF2.0-2C+3Cx2	(PF22)x3

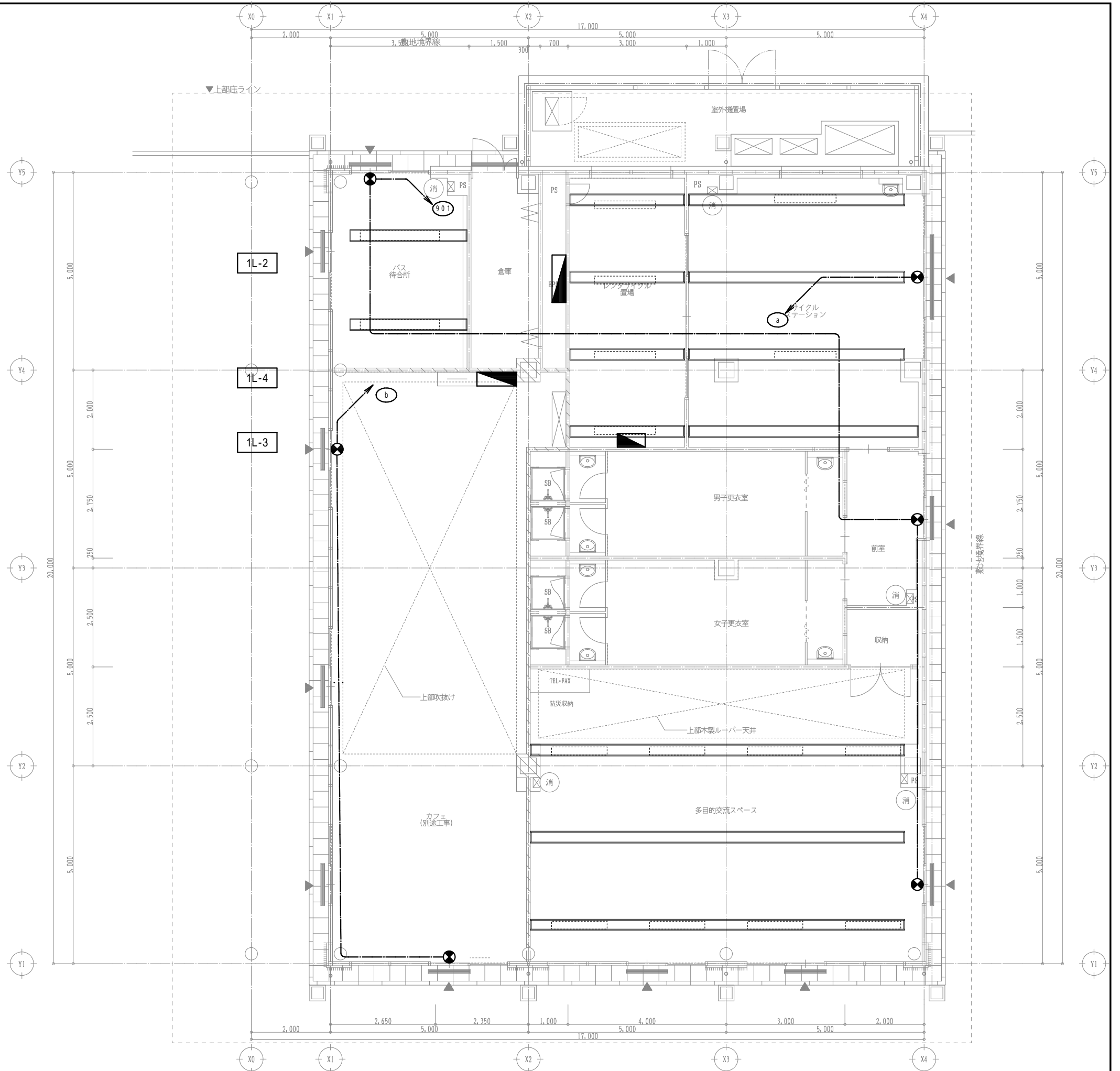
2. 二重天井内は天井コロシアム配線(——)とし、壁・柱等、引下げ線はPF着にて保護のこと。

バス待合所	
SP5	x 4
倉庫	
LSS9-4-65	x 1
サイクルステーション	
SP2	x 16
レンタサイクル会場	
SP4	x 8
男子更衣室	
LSS9-4-48	x 2
LRS1-17	x 2
前室	
LSS9-4-65	x 1
女子更衣室	
LSS9-4-48	x 2
LRS1-17	x 2
多目的交流スペース	
SP2	x 18
SP1	x 8
軒下	
SP9	x 15

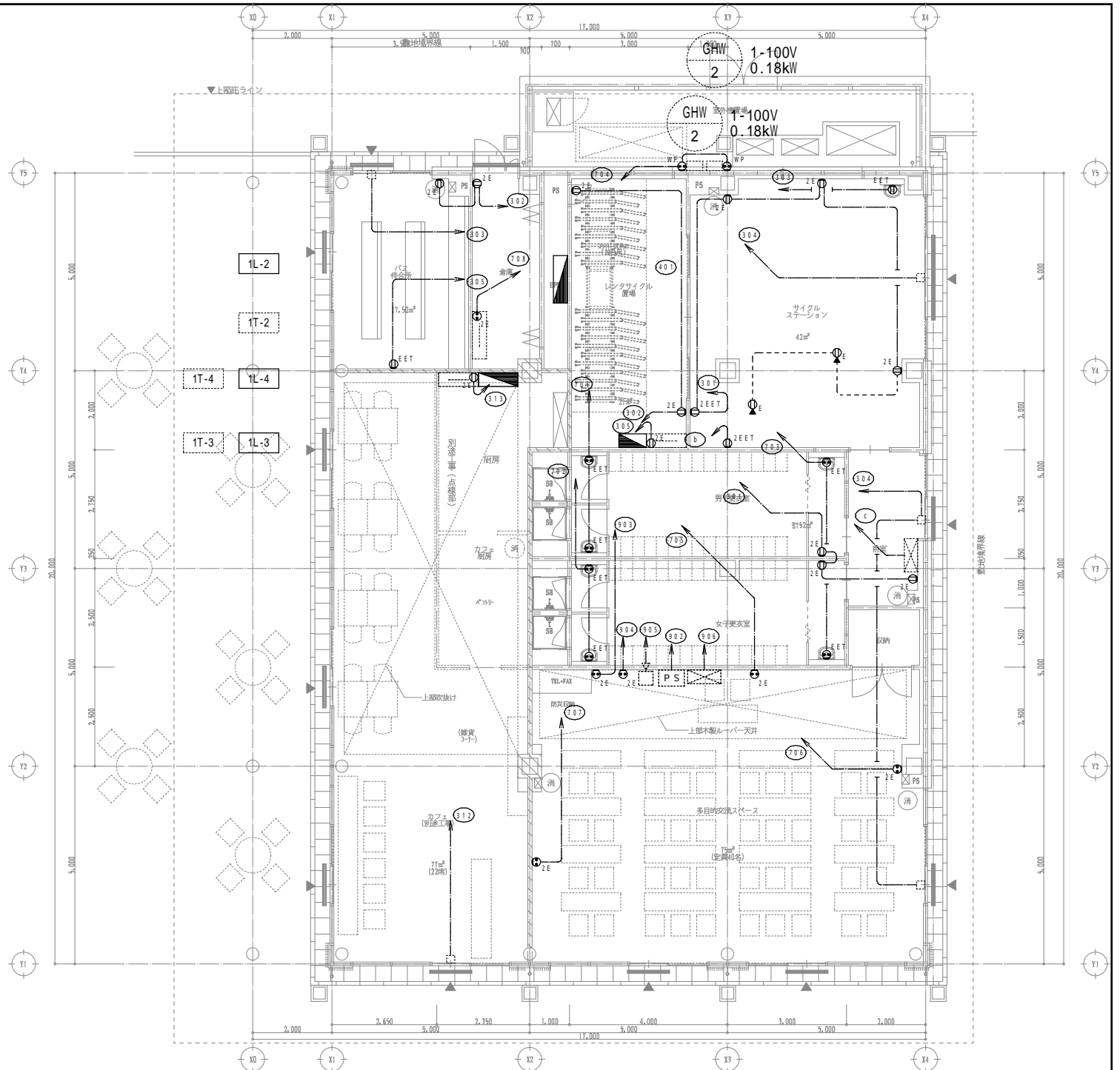


(凡例)		
記号	名称	備考
● 3.0W	LED非常灯 30形	図参照
●	LED C級 避難口誘導灯片面型	図参照
---	天井コログシ配線	
(注記)		
1. 特記なき配管配線は下記に依る。		
---	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(PF22)
2. 二重天井内は天井コログシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。		

SH1-FBF20-C LED C級 避難口誘導灯片面型  
消費電力: 3.0W 入力容量: 5.0VA



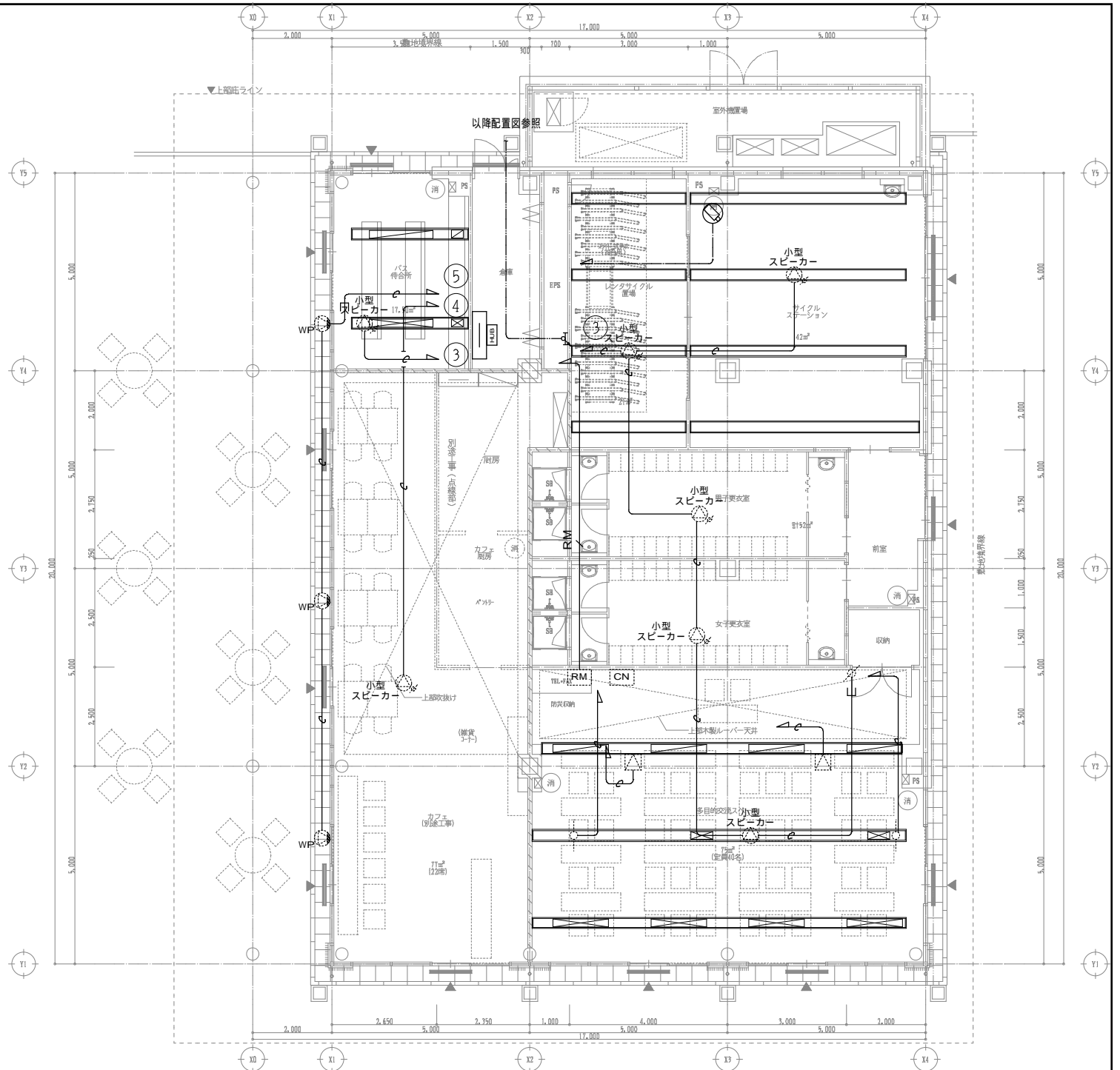
(凡例)		
記号	名称	備考
●	埋込コンセント 2P15A x 2	
●	埋込コンセント 2P15A x 1 接地極・接地端子	
●	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極・接地端子	
○	フロアコンセント 2P15A x 1 接地極	
●	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極 (※電機回路)	赤色配線器具
●	露出コンセント 2P15A x 2 接地極 (※電機回路)	
●	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極・接地端子 (※電機回路)	
●	防水コンセント 2P15A x 2 接地極・接地端子 (※電機回路)	WK4602BK相当
---	天井コロボシ配線	
- - -	床隠ぺい配管	
(注記)		
1. 特記なき配管配線は下記に依る。 (PF22)		
EM・EEP2.0・3C(1CE)		
2. 二重天井内は天井コロボシ配線とし、梁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。		
3. 配線器具には「回路番号」、「回路種別(商用or発電機回路)」を明示すること。		



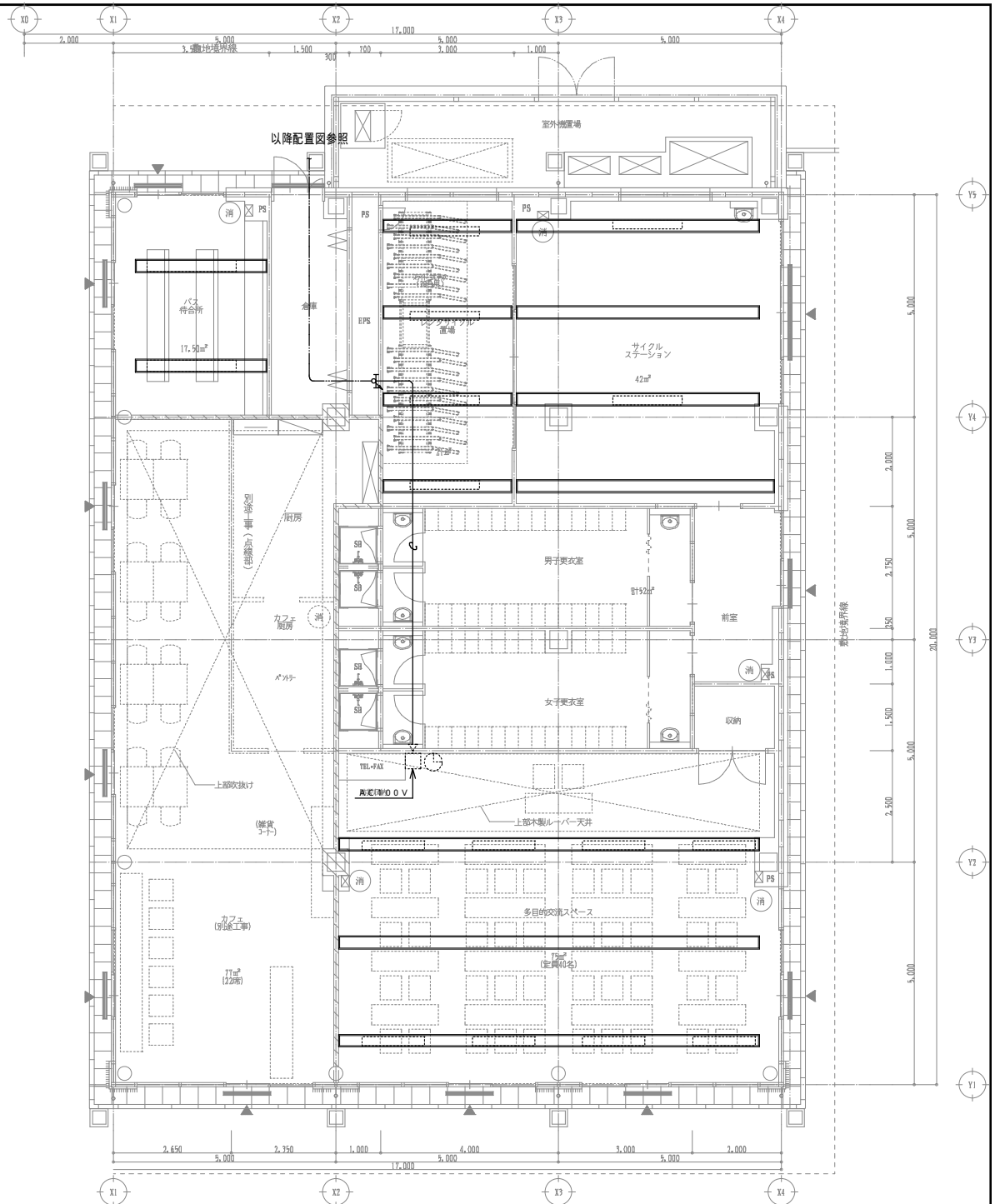


(凡例)		
記号	名称	備考
	音電端子盤	端子盤リスト参照
	HUBボックス	端子盤内設置
	ドーム型ネットワークカメラ	
	リモートマイク	別途将来想定
	ケーブル：天井埋込型スピーカー用	別途将来想定
	ケーブル：天井埋込型スピーカー(ATT付)用	別途将来想定
	ケーブル：防滴型壁掛スピーカー用	別途将来想定
	ケーブル：アッテネータ用	別途将来想定
	ケーブル：ワゴン接続線用	別途将来想定
	ケーブル：メインスピーカー用	別途将来想定
	ケーブル：ワイヤレスアンテナ用	別途将来想定
	天井コロガシ配線	
	隠ぺい配管	
	地中埋設配管	

- (注記)
- 特記なき配管配線は下記に依る。  
監視カメラ設備  
EM-UTP0.5・4P:Cat.6(PF16)  
拡声設備  
空配管(PF16)導入線共  
RM  
空配管(PF22)+(PF16)導入線共
  - 二重天井内は天井コロガシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。
  - 別途工事用空配管は、機器取付想定位置にアウトレットボックスを仕込み、ケーブル(新金属)止めとする。また、用途の明示を施すこと。
  - 地中埋設配線の敷設は、地中梁との緩衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。

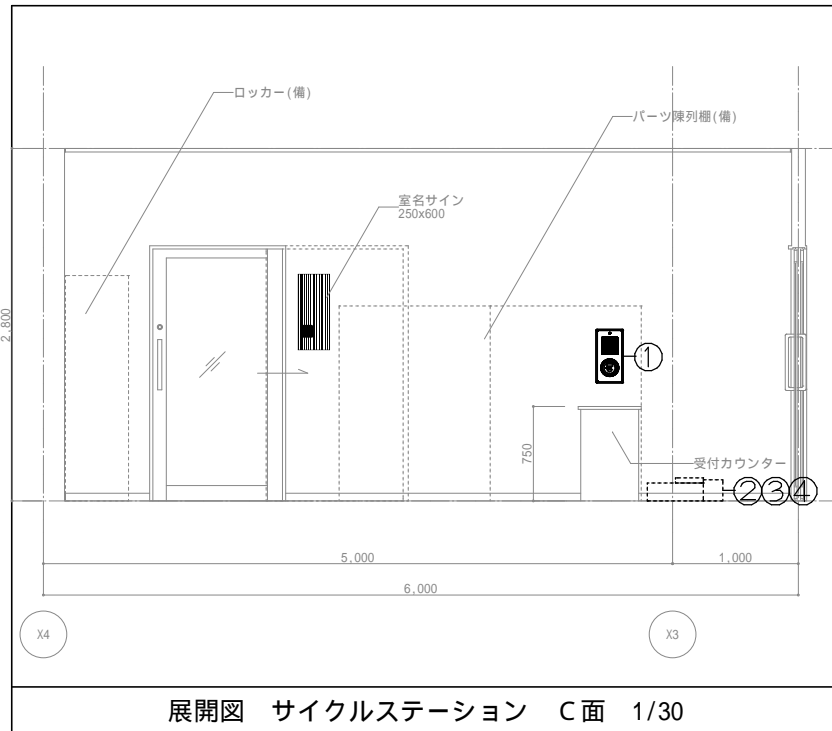


(凡例)		
記号	名称	備考
○	カバープレート：将来基地用	別途将来想定
○	無線式壁掛型時計	別途将来想定
○	電動駆動装置	
○	スイッチボックス	
□	ジョイントボックス	
—	隠ぺい配管	
—	地中埋設配管	
(注記)		
1. 特記な配管配置は下記に依る。		
誘導支援(インターホン)設備、情報表示(時計)設備		
← 空配管( P F 2 2 ) 導入線共		
2. 別途工事用空配管は、機器取付想定位置にアウトレットボックスを仕込み、		
カバープレート(新金属)止めとする。また、用途の明示を施すこと。		
3. 地中埋設配管の敷設は、地中梁との緩衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、		
先行して埋設を行なうこと。		



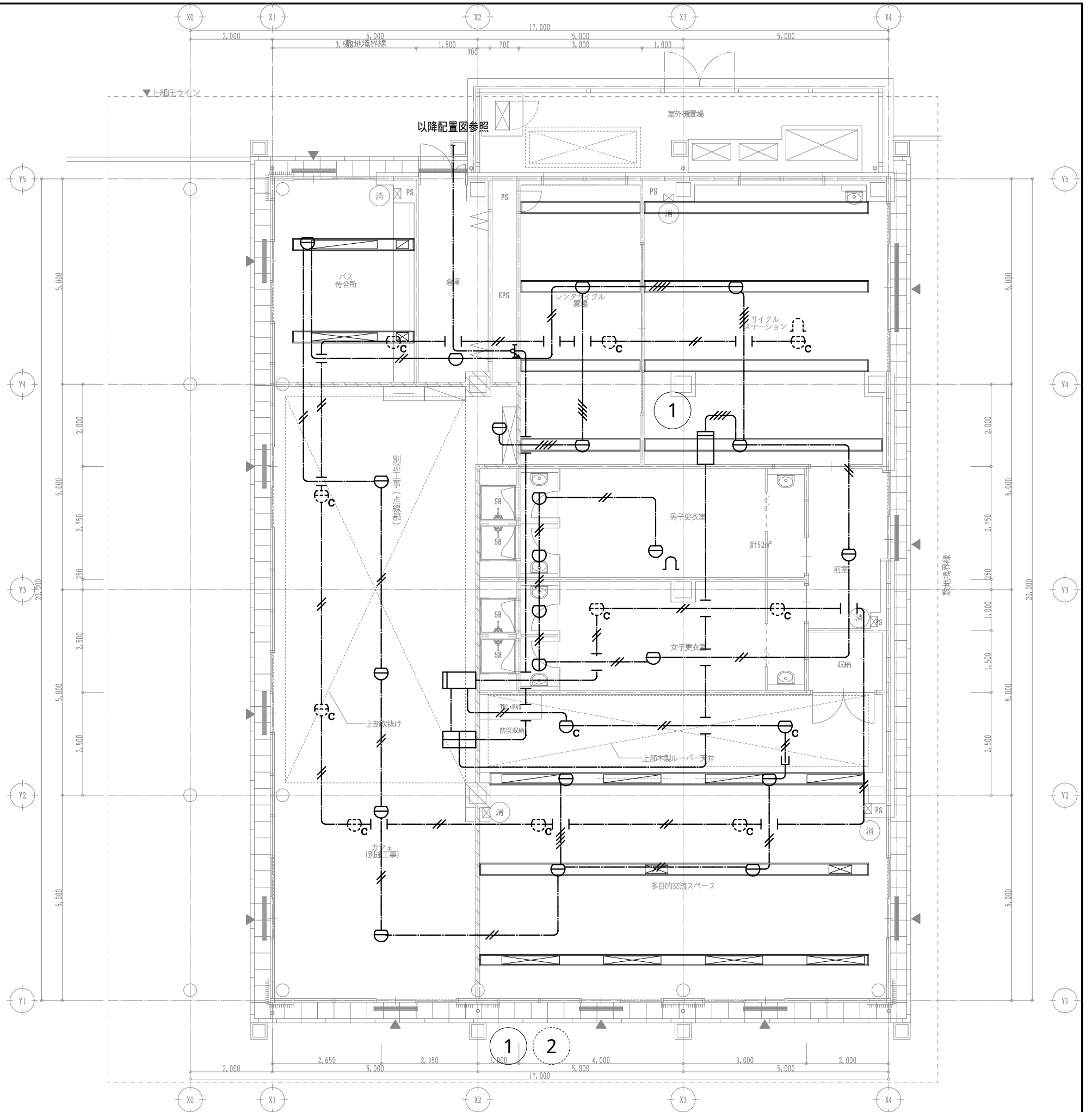
記号	名称	備考
	副受信機	P型1級 20回線 壁掛型
	機器収容箱	埋込型 縦型
	差動式スポット型感知器	2種 埋込式
	差動式スポット型感知器	2種 P型自動試験機能付 埋込式
	定温式スポット型感知器	1種 70 防水型
	終端抵抗	10K
	天井コログシ配線	
	地中埋設配管	

- (注記)
- 特記なき配管配線は下記とする。  
 EM-HP1.2-2C (PF16)  
 EM-HP1.2-4C (PF16)
  - 二重天井内は天井コログシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。
  - 地中埋設配管の敷設は、地中梁との緩衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。
  - 図中、破線感知器は天井裏内を示す。



No	名称	サイズ	備考
1	自火報総合盤	W218xH428xD13.8	
2	電話主装置	W444xH140xD307	別途工事
3	ルーター	W220xH42xD239	別途工事
4	無停電電源装置	W155xH167xD330	別途工事

機器サイズ及び取付位置は想定とする。



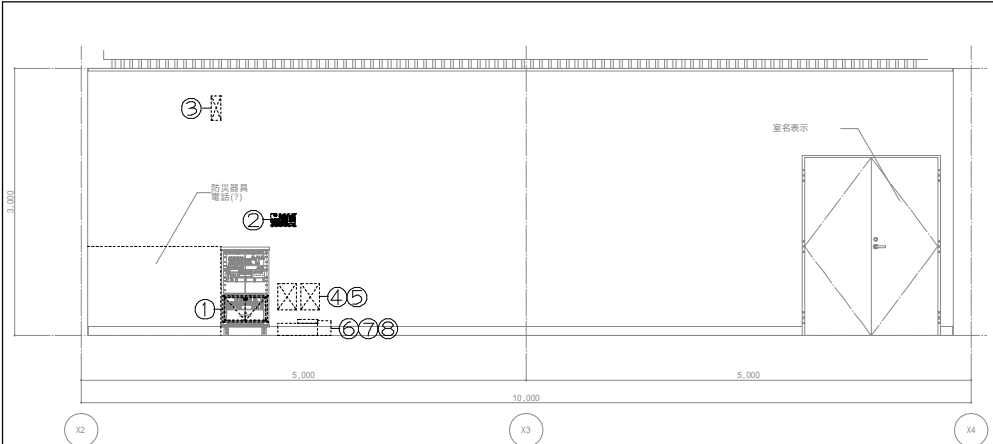




(注記)  
 1. 別途工事用空配管は、機器取付想定位置にアウトレットボックスを仕込み、カバープレート(新金属)止めとする。また、用途の明示を施すこと。  
 2. 地中埋設配管の敷設は、地中埋との障害を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行うこと。

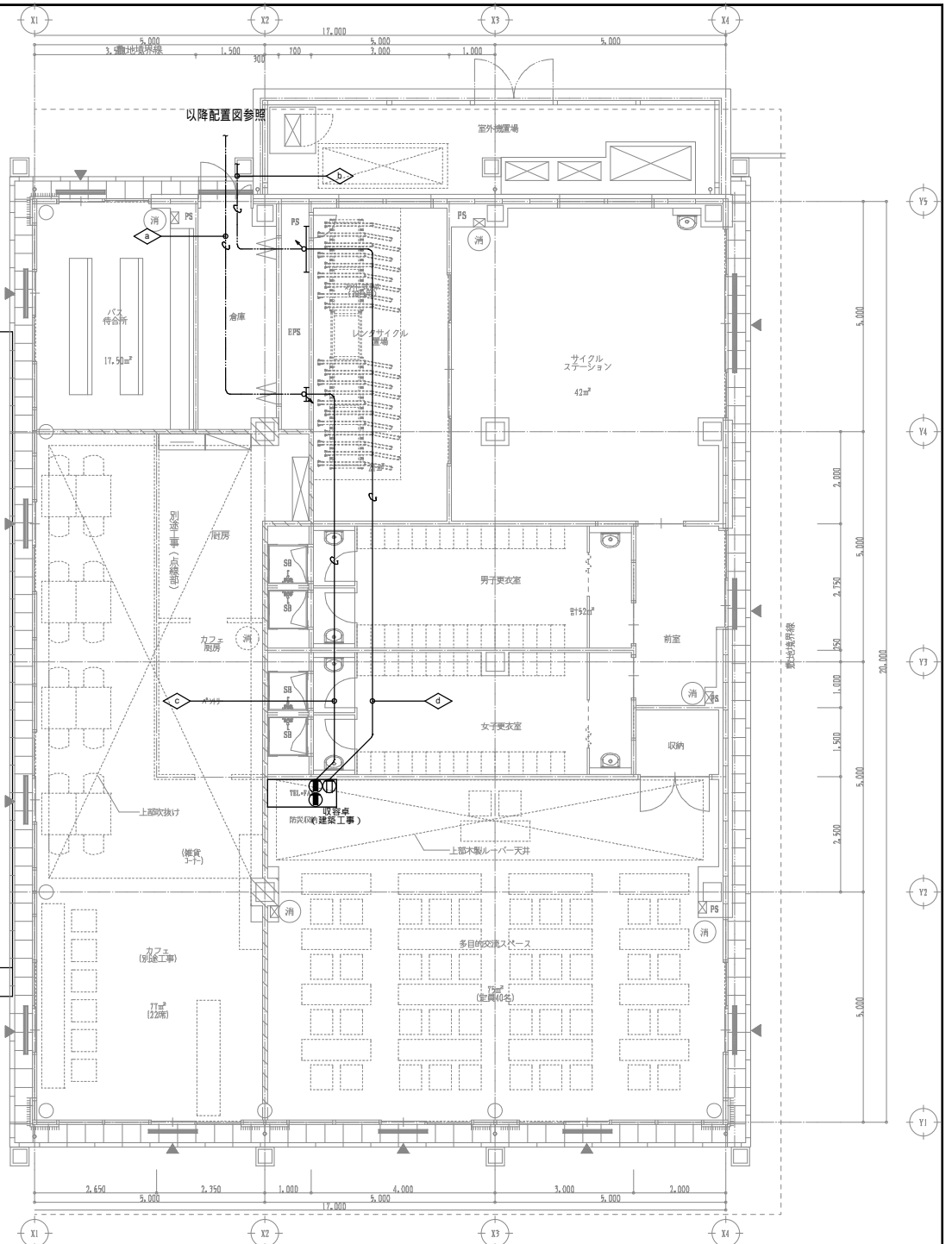


①	北東棟: 消防災100P端子盤 - 北西棟: 収容卓【情報コンセント】	FEP30 導入線共	FCPEV-S0.5-10P用
②	北東棟: 収容架【VPNルータ】 - 北西棟: 収容卓【情報コンセント】	FEP30 導入線共	EM-UTP0.5-4P用
③	北東棟: 消防災分電盤 - 北西棟: 収容卓【コンセント】	FEP30 導入線共	CE5.5sq-3C用
④	北東棟: 消防災100P端子盤 - 北西棟: 収容卓【情報コンセント】	PF22 導入線共	FCPEV-S0.5-10P用
⑤	北東棟: 収容架【VPNルータ】 - 北西棟: 収容卓【情報コンセント】	PF16 導入線共	EM-UTP0.5-4P用
⑥	北東棟: 消防災分電盤 - 北西棟: 収容卓【コンセント】	PF28 導入線共	CE5.5sq-3C用



No	名称	サイズ	備考
	ワゴン接続盤	W500xH300xD170	別途工事
	リモートマイク	W270xH150xD50	別途工事
	基地局(無線時計用)	W110xH275xD50	別途工事
	制御装置	W210xH 297xD85	別途工事
	電源装置	W210xH 297xD64	別途工事
	電話主装置	W444xH140xD307	別途工事
	ルーター	W220xH42xD239	別途工事
	無停電電源装置	W155xH167xD330	別途工事

多目的交流スペース A面 1/30

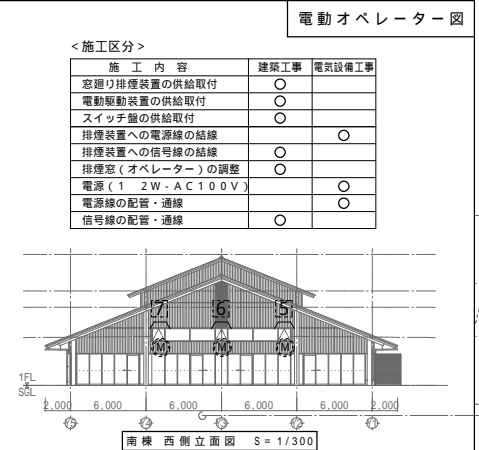
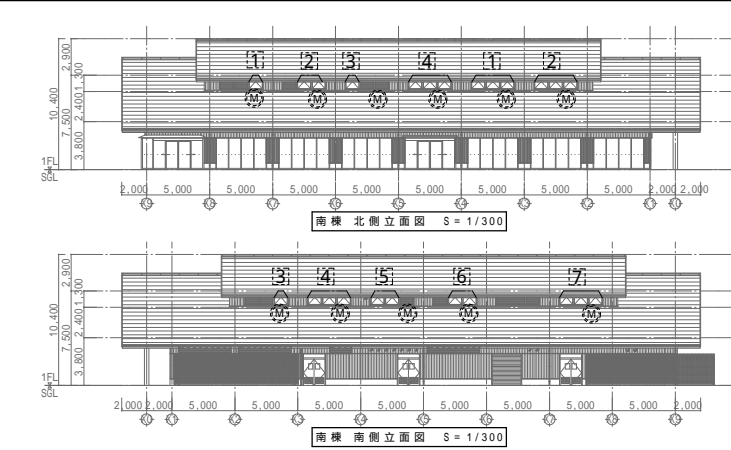
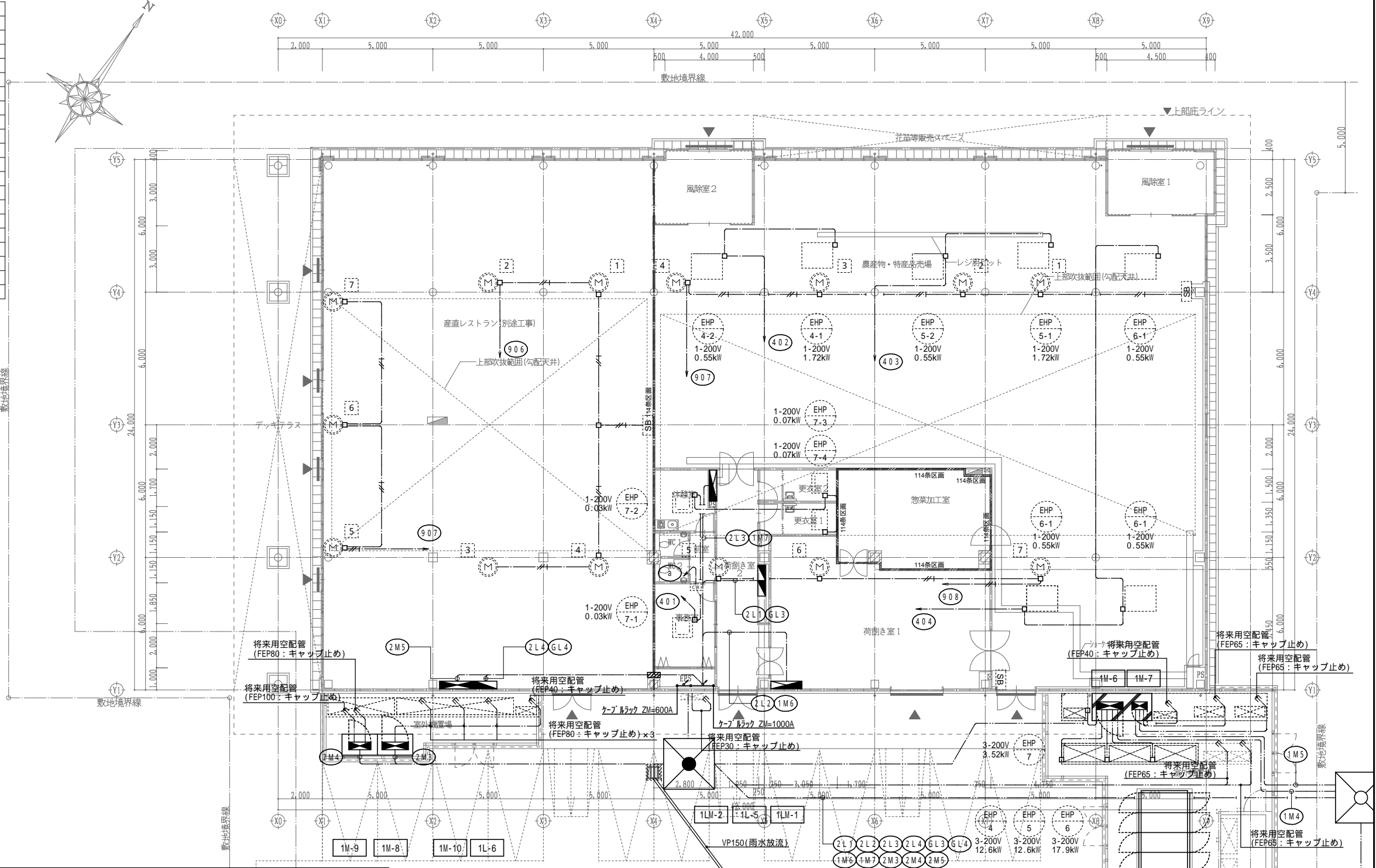


記号	名称	備考
◻	電灯分電盤	
◻	動力盤	
□	ジョイントボックス	
↕	立上り配管配線、引下げ配管配線	
⊙	電動駆動装置	(別途建築工事)
SB	予備電源付(内蔵)スイッチボックス	(別途建築工事)
▨	区画貫通処理材(参考:国土交通大臣認定番号 PS060VL-0297)	
—	天井コログシ配線	
—	地中埋設配管	

(注記)

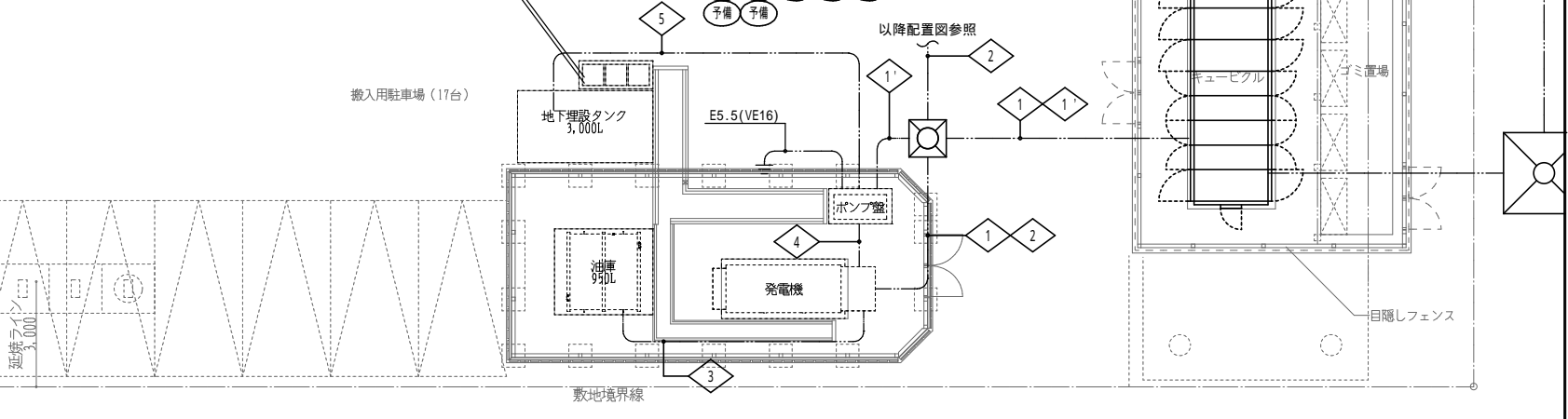
- 特記なき配管配線は下記に依る。  
 EM-EEF2.0-3C (1CE)(PF22)  
 EM-CE2.0-3C (1CE)(PF28)
- 二重天井内は天井コログシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。
- 地中埋設配管の敷設は、地中梁との緩衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。
- ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。
- 動力回路の配管配線は動力盤リストを参照とする。

- 1
  - EM-FP200sq-1Cx3(FEP100)x2【低圧主回路(発電機電源3 220V)】
  - EM-FP3.5sq-2C(FEP30)x2【補機電源1 200V、商用電源1 200V】
  - EM-IE 60sq(FEP30)【本体接地ED】
  - EM-FP-2sq-10C(FEP50)【状態信号、故障信号】
  - EM-FP3.5sq-4C(FEP40)【補機電源3 200V】
  - EM-FP3.5sq-2C(FEP30)【油面計電源(GAC回路) 1、100V】
- 1'
  - EM-FP3.5sq-4C(FEP40)【補機電源(GAC回路) 3、200V】
  - EM-FP2sq-2C(FEP30)【油面計電源(GAC回路) 1、100V】
- 2
  - EM-CEE3.5sq-10C(FEP40)【状態信号、故障信号】
- 3
  - EM-FP2sq-8C(FEP50)【油面信号(油面低下・上昇、ポンプ発停)】
  - EM-FP2sq-2C(FEP30)【油面信号(最低油量)】
- 4
  - EM-FP2sq-20C(FEP65)【故障・制御信号】
- 5
  - EM-CEES2sq-3C(FEP30)【地下埋設タンク油量信号】
  - EM-CEE2sq-2C(FEP30)【地下埋設タンク漏油信号】



電動オペレーター図

施工区分	施工内容	建築工事	電気設備工事
	空燃り排煙装置の供給取付	○	
	電動駆動装置の供給取付	○	
	スイッチ盤の供給取付	○	
	排煙装置への電源線の結線		○
	排煙装置への信号線の結線	○	
	排煙窓(オペレーター)の調整	○	
	電源(1 2W-AC100V)		○
	電源線の配管・通線		○
	信号線の配管・通線		○



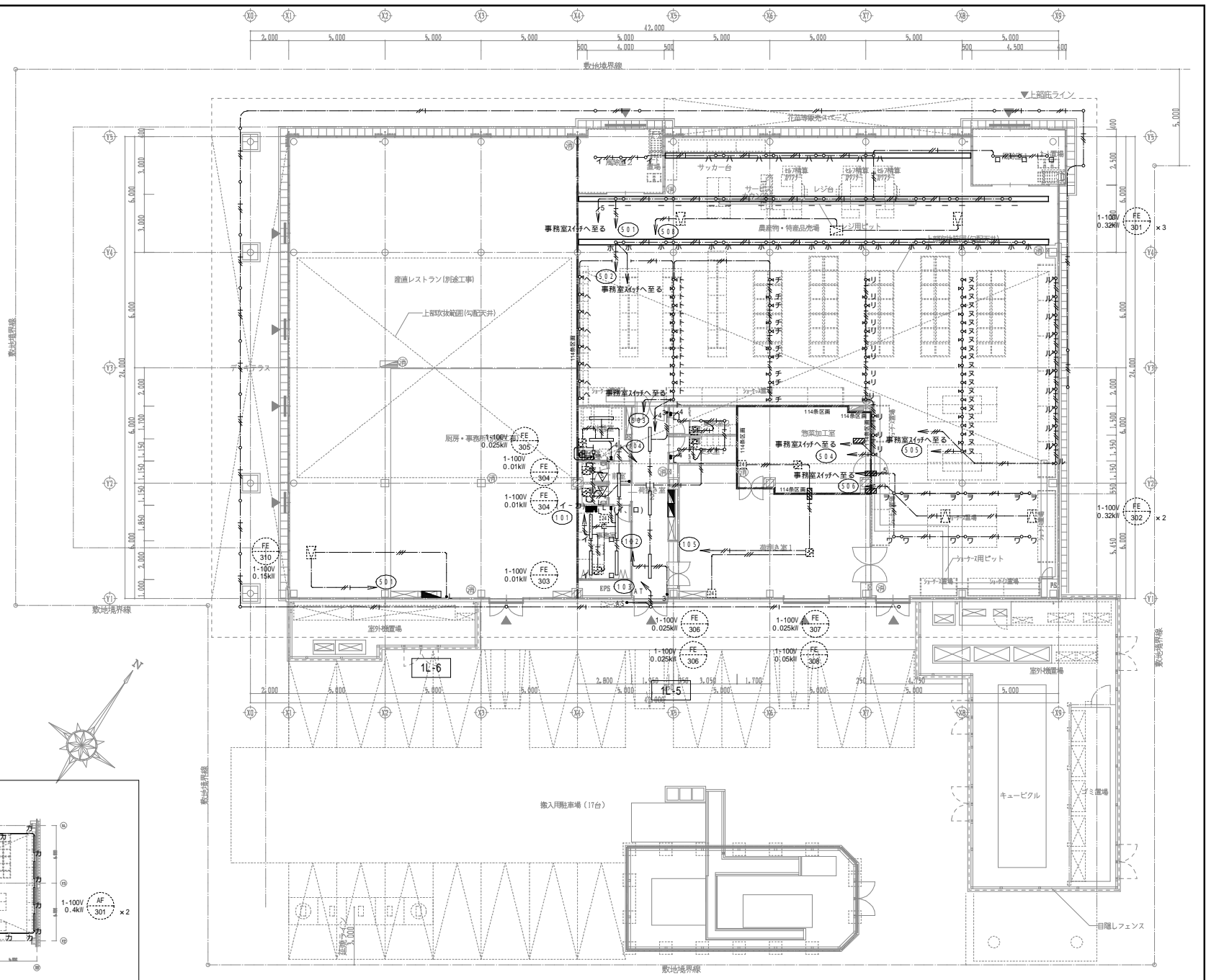
記号	名称	備考
■	電灯分電盤	
●	埋込スイッチ 1P15A x1	
●	3W15A x1	
●	電圧検知型オンパルススイッチ(3線式)1P15A x1	
●	自動点滅器 100V3A	
▽	熱線センサー付自動スイッチ 換気扇動作用 換機	
△	天井扇	機械設備工事 配線種別は電気設備工事
□	2.4時間換気スイッチ	電気設備工事(機械設備交換品) 配線種別は電気設備工事
〰	天井コロシア配線	
〰	区画貫通配線材(国土交通大臣認定品)	

(注)

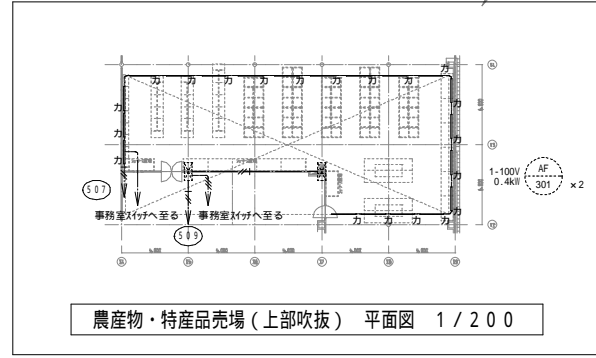
1. 特記なき配線距離は下記に依る。  
 EM-EFF2.0-2C (PF22)  
 EM-EFF2.0-3C (PF22)  
 EM-EFF2.0-3C (1CE)(PF22)  
 EM-EFF2.0-2Cx2 (PF22)x2  
 EM-EFF2.0-2Cx3C (PF22)x2

2. 二重天井内は天井コロシア配線(→)とし、壁・柱等、引下り部はPF管にて保護のこと。

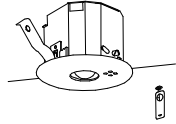
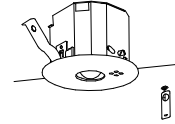
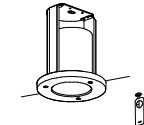
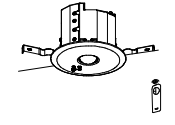


軒下	
SP9	x 21
農産物・特産品売場	
SP2	x 56
SP6	x 56
SP7	x 22
農産物・特産品売場(上部吹抜)	
SP14	x 20
風除室1・2	
SP2	x 6
荷捌き室2	
LSS9-4-65	x 3
更衣室1・2	
LRS1-13	x 6
事務室	
LSS9-4-48	x 4
休憩室	
LSS9-4-30	x 2
前室	
LSS9-4-30	x 1
WC1・2	
LRS1-22	x 2

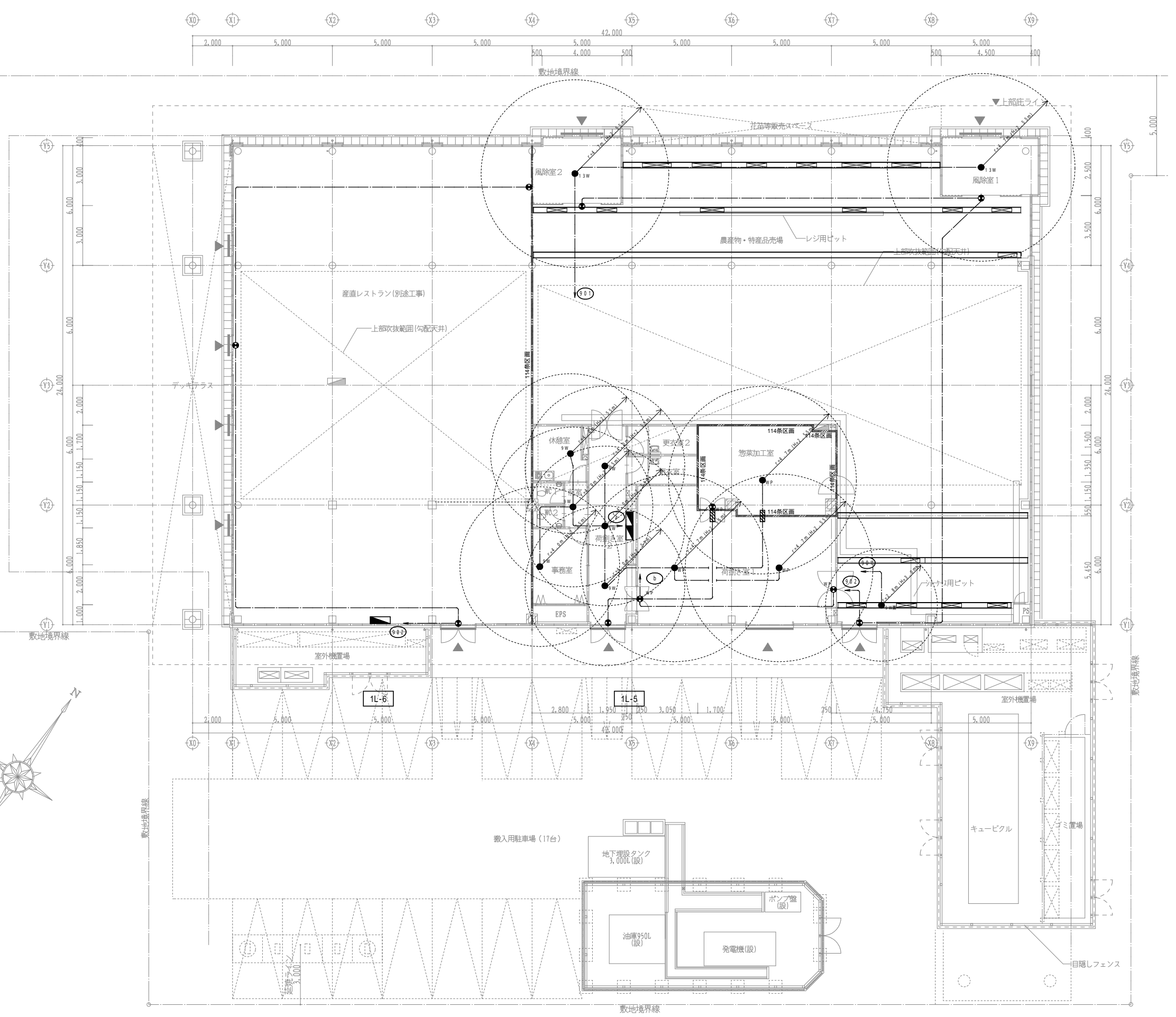


農産物・特産品売場(上部吹抜) 平面図 1/200



(凡例)		
記号	名称	備考
● 9W	LED非常灯 9形	図参照
● 13W	LED非常灯 13形	図参照
● 30W	LED非常灯 30形	図参照
● 30W	LED非常灯 30形 (高天井用)	図参照
● 9W	LED非常灯 13形 防湿型・防雨型	図参照
●	LED BH型 避難口誘導灯片面型	図参照
●	LED BH型 避難口誘導灯片面型 防湿型・防雨型	図参照
■	区画貫通処理材 (参考: 国土交通大臣認定番号 PS060NL-0297)	
---	天井コログシ配線	
(注記)		
1. 特記なき配管配線は下記に依る。		
EM-EEF2.0-3C(1CE) (PF2.2)		
2. 二重天井内は天井コログシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。		
3. ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。		

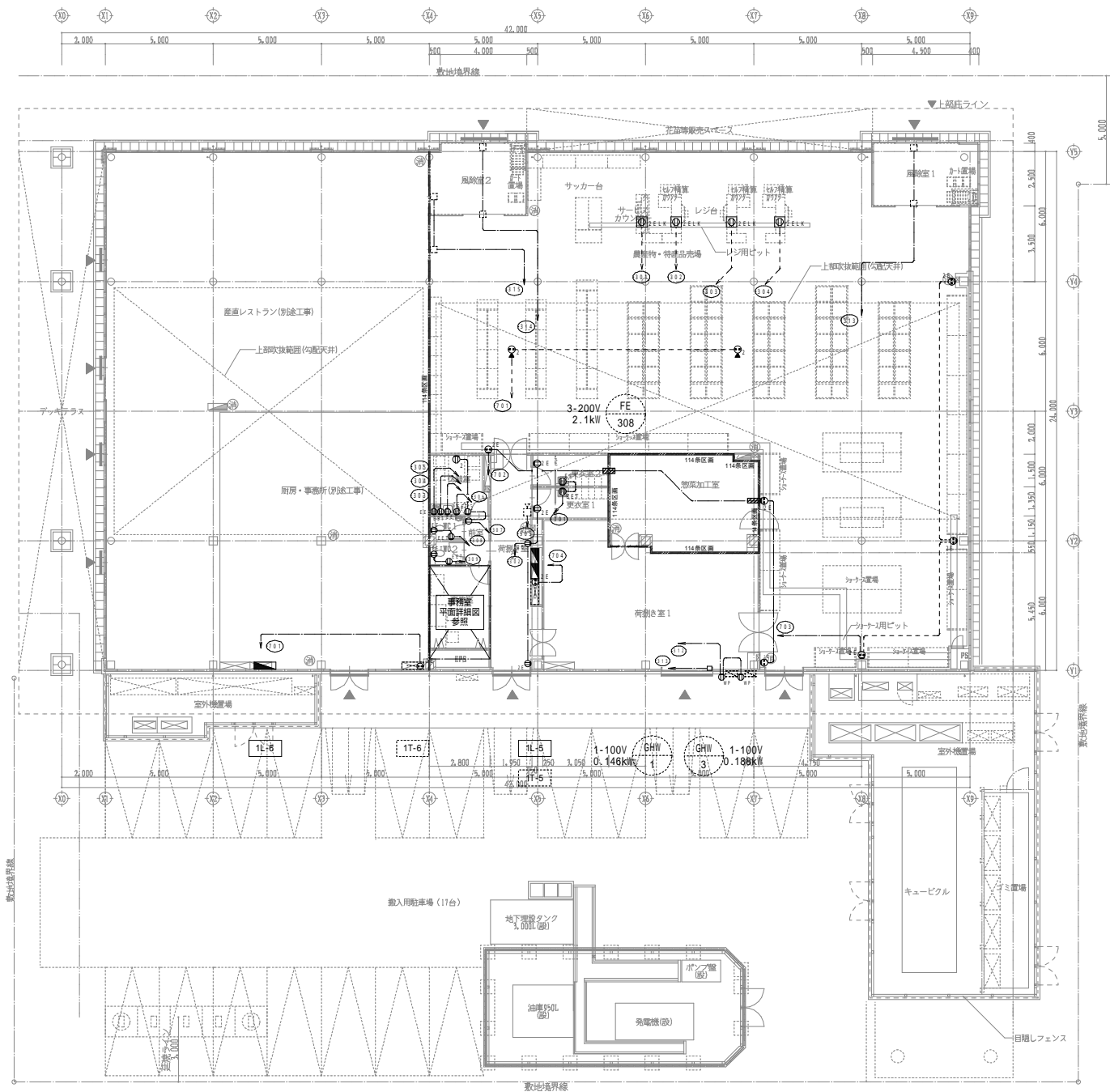
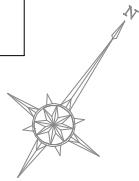
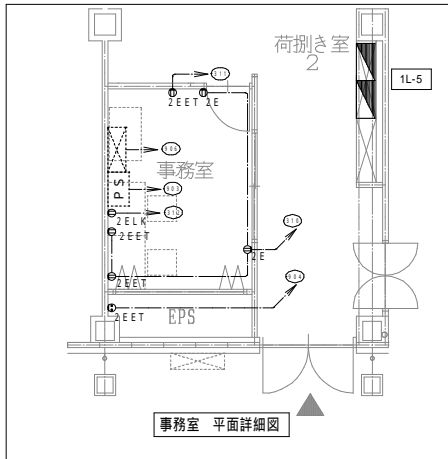
K1-LRS11-1	LED非常灯 9形 100	K1-LRS11-2	LED非常灯 13形 100
消費電力: 1.5W 入力容量: 5.0VA		消費電力: 1.5W 入力容量: 5.0VA	
			
SP11	LED非常灯 13形 150	SP12	LED非常灯 9形 100 ブラック仕上
消費電力: 1.2W 防湿型・防雨型		消費電力: 0.9W	
			
参考品番: NNF891715J		参考品番: NNF890645C	
SH1-FBF20-BH	LED BH型 避難口誘導灯片面型	SP13	LED BH型 避難口誘導灯片面型
消費電力: 4.0W 入力容量: 8.0VA		消費電力: 3.5W 防湿型・防雨型	
			
		参考品番: FH42317LE1+FK20000	



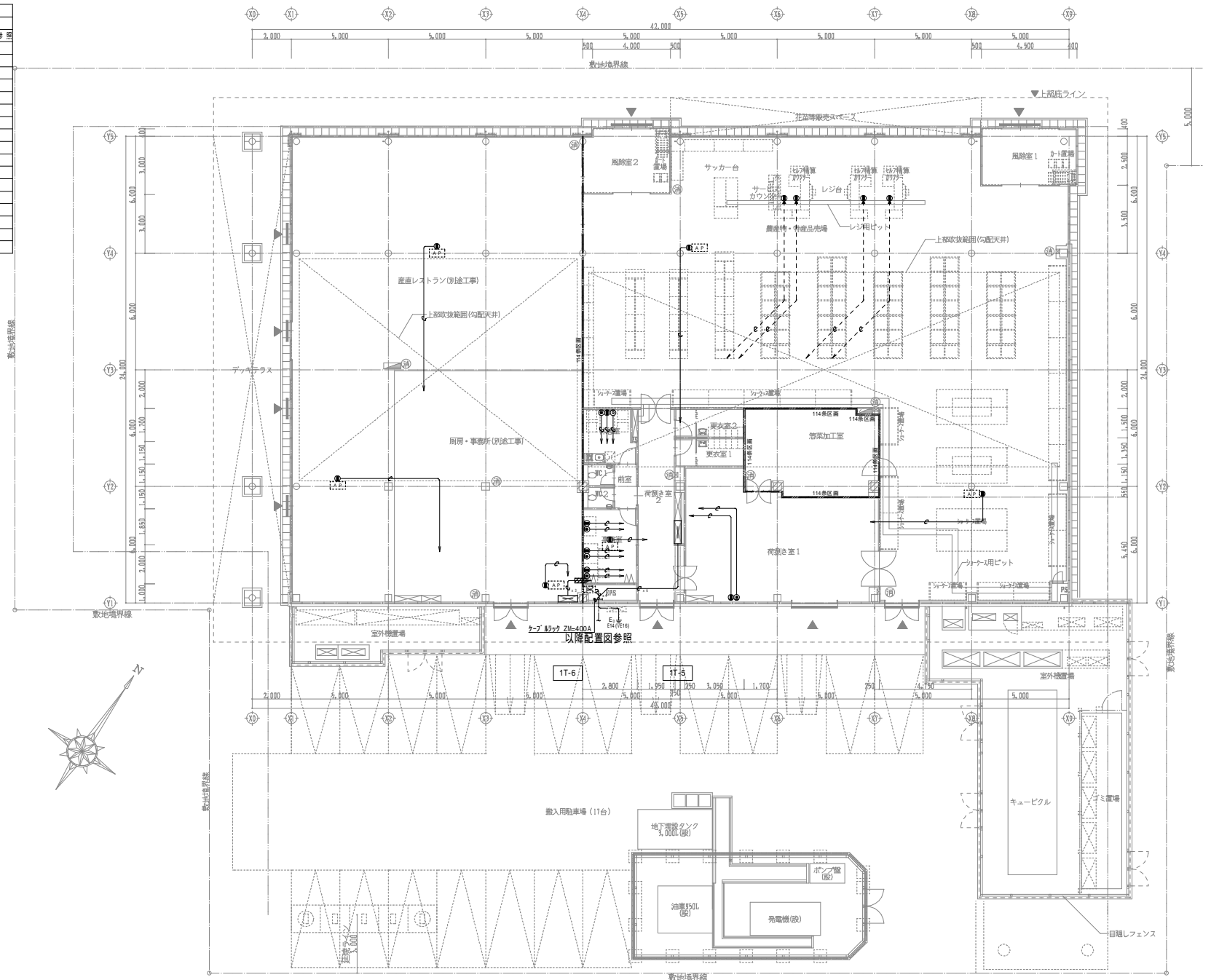
(凡例)		
記号	名称	備考
⊙	埋込コンセント 2P15A x 2	
⊙LEET	埋込コンセント 2P15A x 1 接地極・接地端子	
⊙LEET	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極・接地端子	
⊙EP	防水コンセント 2P15A x 2 防水・接地極・接地端子 WK4602BK相当	
⊙ZELK	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極 (※電機回路)	赤色配線器具
⊙ZELK	露出コンセント 2P15A x 2 引掛・接地極	
⊙ZE	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極 (※電機回路)	赤色配線器具
⊙ZE	露出コンセント 2P15A x 2 接地極 (※電機回路)	
⊙	フロアコンセント 2P15A x 2	(※電機回路)
ZZZ	区画貫通処理材 (国土交通大臣認定品)	
---	天井コロボリ配線	
---	深層べい配管	

(注記)

1. 特記なき配管配線は下記に依る。
2. --- EM・EEF2.0-3C(1CE) (PF22)
3. 二層天井内は天井コロボリ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護すること。
4. 配線器具には「回路番号」、「回路種別(商用or発電機回路)」を明示すること。
5. ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。
6. 冷凍ショーケース用電源は、ピット内配線とし、その他配管と接触しないよう敷設すること。

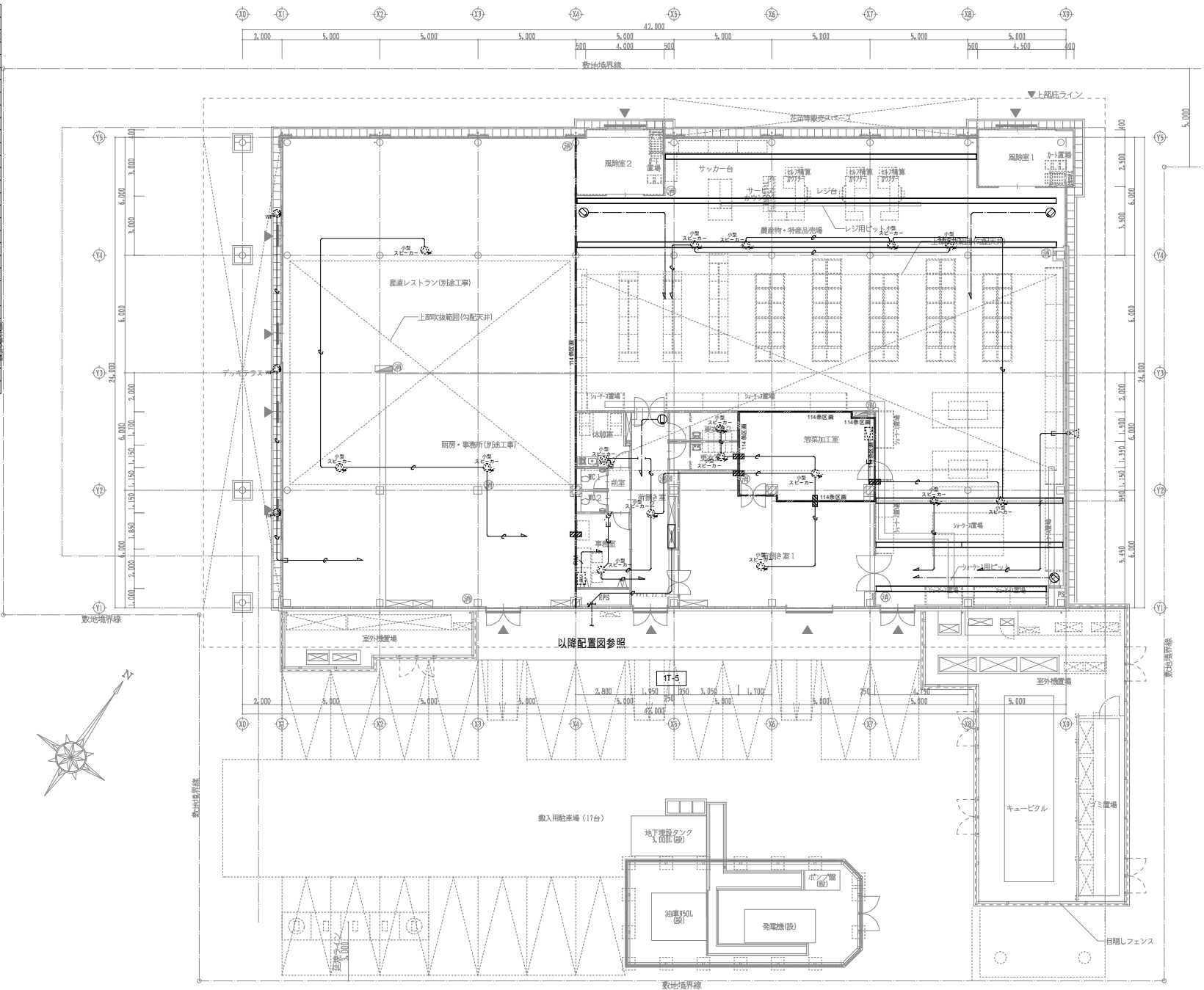


(凡例)		
記号	名称	備考
□	弱電端子盤	端子盤リスト参照
○	電話用配管受口 MJ 6種4心	
●	情報用配管受口 MJ 8種8心 (Cat.6)	
⊙	情報用床付受口 MJ 8種8心 (Cat.6)	
AP	Wi-Fi (無線LAN)	別途工事
◎	テレビ端子	
—	床下配管	
—	地中埋設配管	
—	床下埋設配管	
ZZ	区画貫通処理材 (国土交通大臣認定品)	
(注)		
1. 特記なき配管記号は下記に依る。		
構内交換(電話)設備、構内通信網(情報)設備、テレビ共聴受信設備		
空配管 (PF22) 導入線共		
2. 地中埋設配管の敷設は、地中架との衝突を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。		
3. ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。		



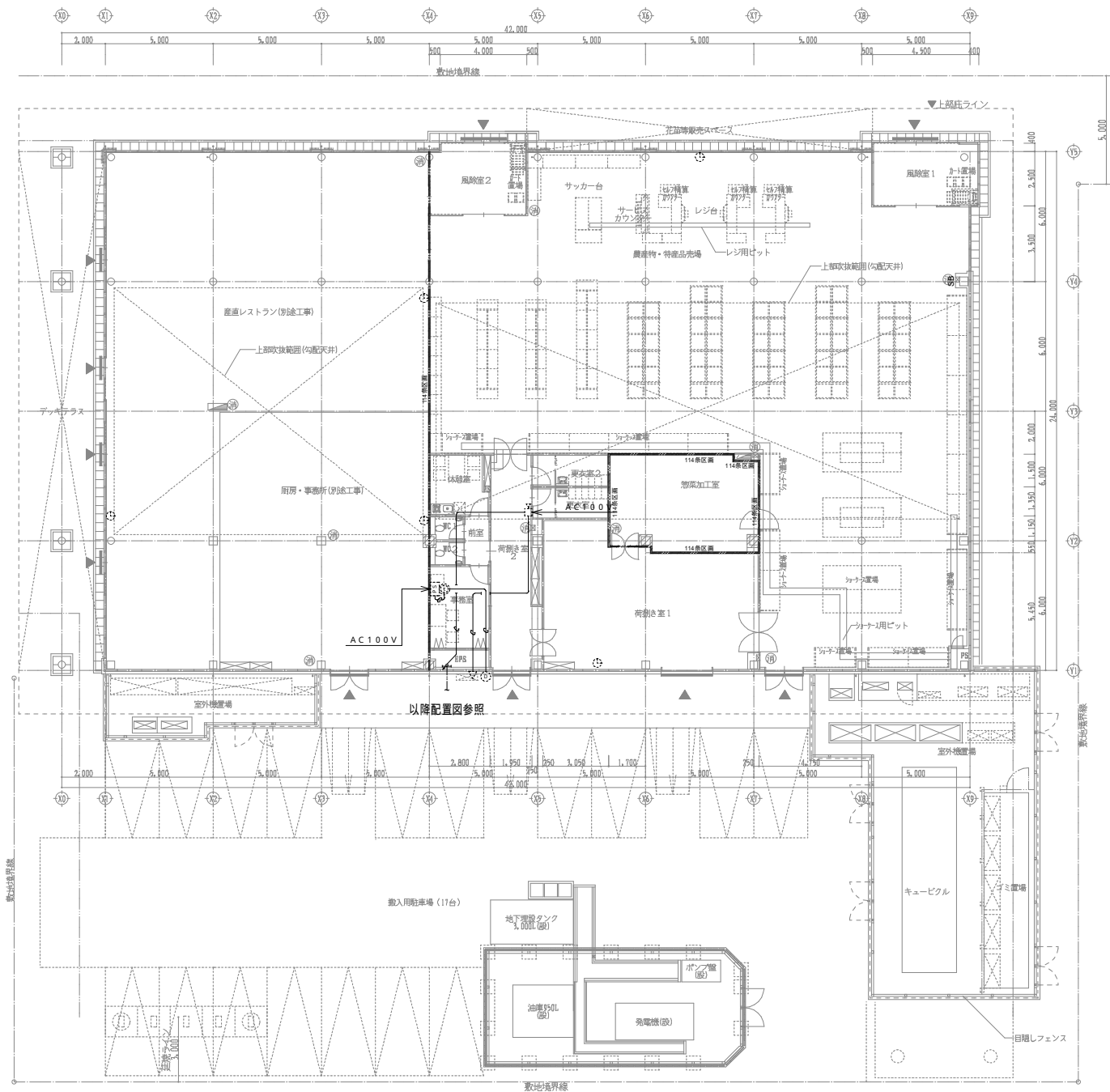
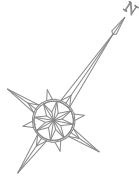
(凡例)		
記号	名称	備考
[Symbol]	弱電端子盤	端子盤リスト参照
[Symbol]	HUBボックス	
[Symbol]	ドーム型ネットワークカメラ	
[Symbol]	リモートマイク	別途将来想定
[Symbol]	カープレート：天井埋込型スピーカー用	別途将来想定
[Symbol]	カープレート：天井埋込型スピーカー (ATT付) 用	別途将来想定
[Symbol]	カープレート：防滴型埋込型スピーカー用	別途将来想定
[Symbol]	カープレート：ホーンスピーカー用	別途将来想定
[Symbol]	カープレート：発煙放煙用アンブ用	別途将来想定
[Symbol]	カープレート：フットネットワーク用	別途将来想定
[Symbol]	区画貫通処理材 (国土交通大臣認定品)	
[Symbol]	天井コログル配線	
[Symbol]	隠ぺい配管	
[Symbol]	地中埋設配管	

- (注記)
- 特記なき配管配線は下記に依る。  
監視カメラ設備  
EM-UTP0.5・4P:Cat.6 (PF16)  
拡声設備  
空配管 (PF16) 導入線共  
RM  
空配管 (PF22) + (PF16) 導入線共
  - 二重天井内は天井コログル配線とし、壁・柱等、引下部分はPF管にて保護のこと。
  - 別途工事用空配管は、機器取付想定位置にアウトレットボックスを仕込み、カープレート (新金屬) 止めとする。また、用途の明示を施すこと。
  - 地中埋設配線の敷設は、地中架との緩衝を避ける為、基礎工事 (建築工事) と調整し、先行して埋設を行なうこと。
  - ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。



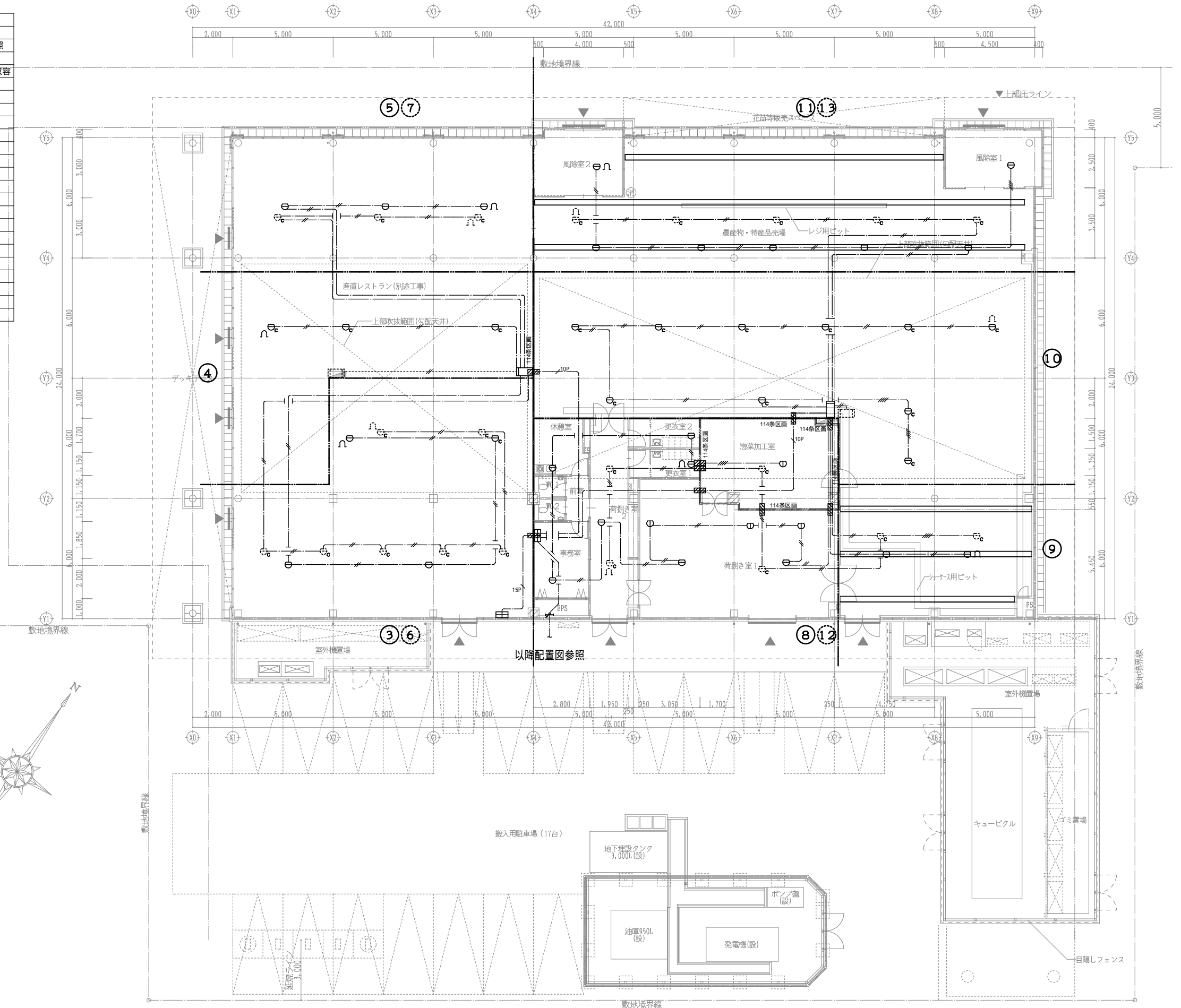


(凡例)		
記号	名称	備考
○	カバープレート：将来インターホン（親機）用	別途将来想定
○	カバープレート：将来インターホン（子機）用	別途将来想定
□	カバープレート：将来電源アダプタ用	別途将来想定
▽	カバープレート：将来GPSアンテナ用	別途将来想定
○	カバープレート：将来基地局用	別途将来想定
○	無線式壁掛型時計	別途将来想定
○	電動駆動装置	
○	スイッチボックス	
□	ジョイントボックス	
○	隠ぺい配管	
—	地中埋設配管	
(注記)		
1. 特記なき配管配線は下記に依る。		
誘導支援（インターホン）設備、情報表示（時計）設備		
— 空配管（PF22）導入経路		
2. 別途工事用空配管は、機器取付想定位置にアウレットボックスを仕込み、カバープレート（新金属）止めとする。また、用途の明示を施すこと。		
3. 地中埋設配管の敷設は、地中線との接触を避ける為、基礎工事（建築工事）と調整し、先行して埋設を行なうこと。		
4. ケーブルの防火区画及び防火上主要な開仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。		

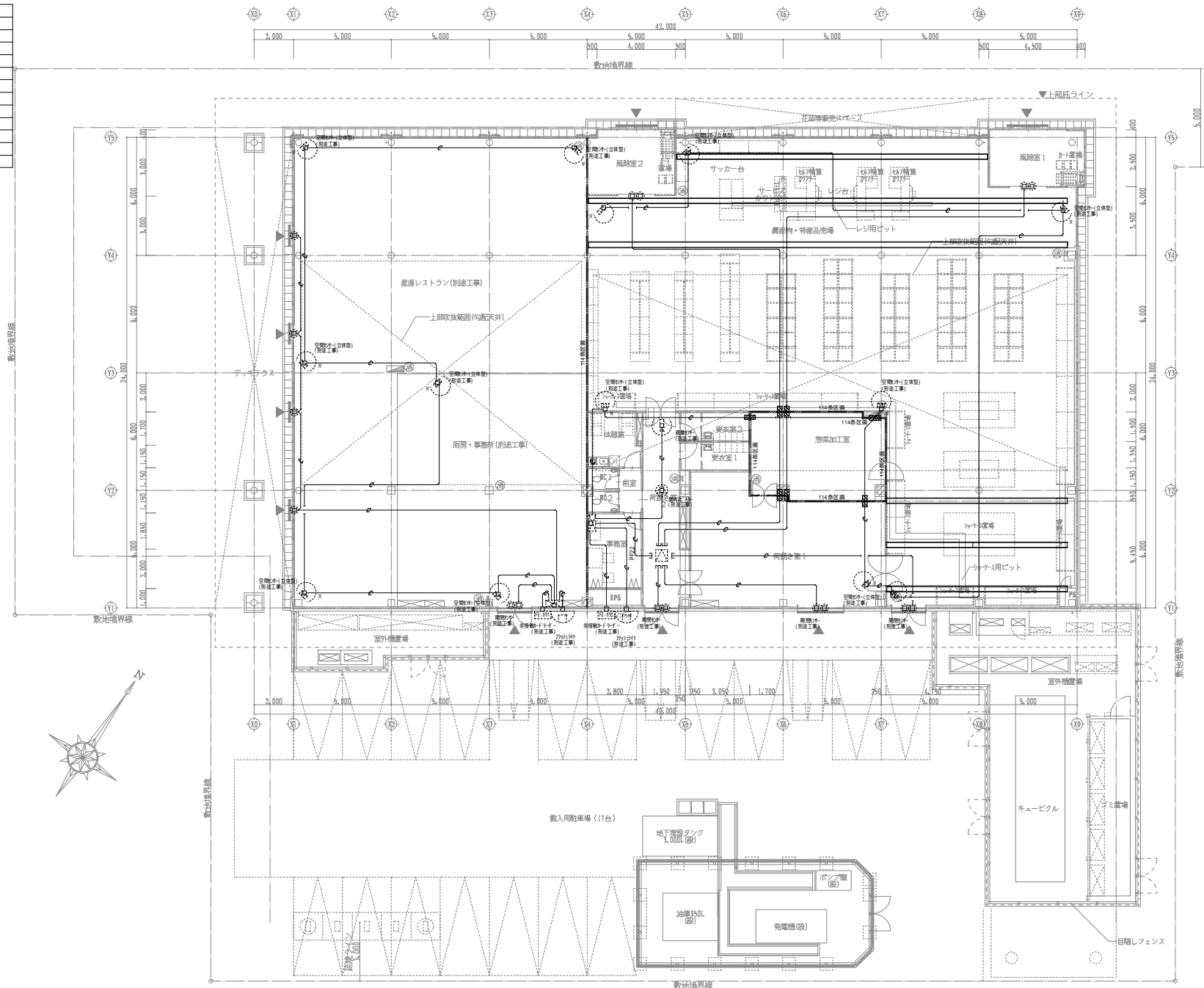


記号	名称	備考
	火災受信機	P型1級 20回線 壁掛型 特記参照
	副受信機	P型1級 20回線 壁掛型
	機器収容箱	埋込型 縦型 ⑨⑩収容
	差動式スポット型感知器	2種 埋込式
	差動式スポット型感知器	2種 P型自動試験機能付 埋込式
	定温式スポット型感知器	1種 70 防水型
	終端抵抗	10K
	区画貫通処理材(参考:国土交通大臣認定番号 PS060VIL-0297)	
	天井コログン配線	
	地中埋設配管	

- (注記)
- 特記なき配管配線は下記とする。  
 EM-HP1.2-2C (PF16)  
 EM-HP1.2-4C (PF16)  
 EM-HP1.2-10P (PF28)  
 EM-HP1.2-15P (PF28)
  - 二重天井内は天井コログン配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。
  - 地中埋設配管の敷設は、地中梁との緩衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。
  - ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。
  - 図中、破線感知器は天井裏内を示す。



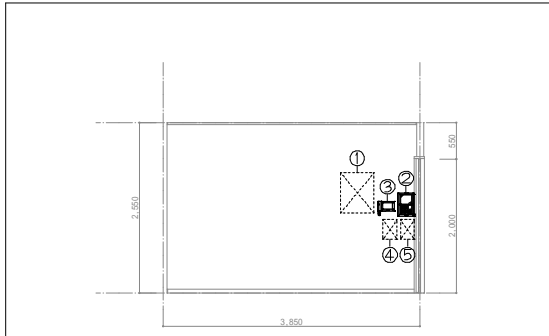
(凡例)		
記号	名称	備考
□	アウトレットボックス	
■	区画貫通処理材 (国土交通大臣認定品)	
—	隠ぺい配管	
(注記)		
1. 特記なき配管配線は下記に依る。		
機械設備設備		
— 空配管 (PF16) 埋入線共		
2. 別途工事で空配管は、機器取付想定位置にアウトレットボックスを仕込み、カバープレート (新金属) 止めとする。また、用途の明示を施すこと。		
3. ケーブルの防火区画及び防火上必要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。		



(凡例)		
記号	名称	備考
	防火ケーブルトレー	
	防火ケーブルトレー (国土交通大臣認定品)	
(注記)		
1. 別途工事用空配管は、機器取付想定位置にアウトレットボックスを仕込み、カバープレート(新金属)止めとする。また、用途の明示を施すこと。		
2. 地中埋設配管の敷設は、地中線との緩衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。		
3. ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。		



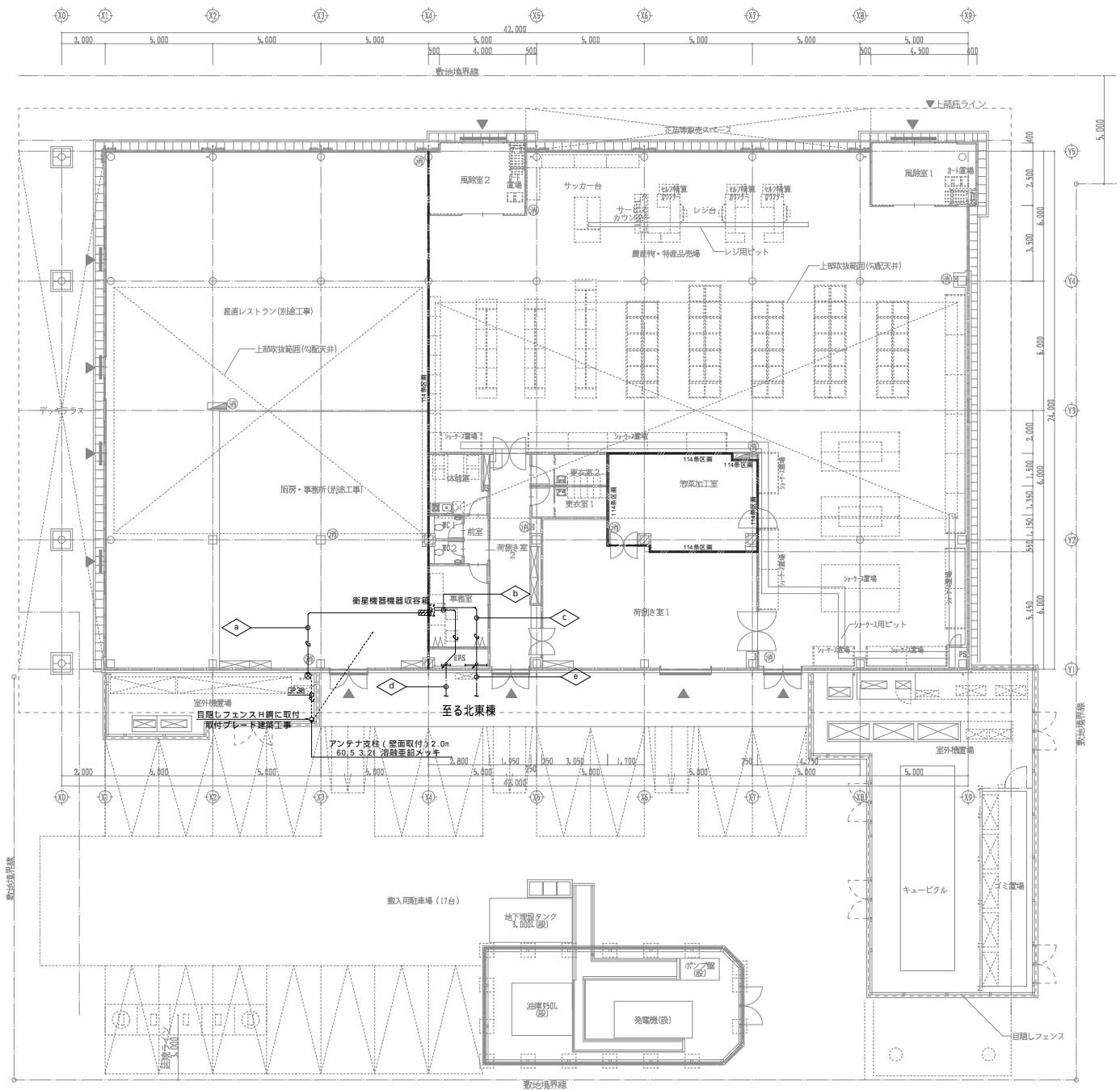
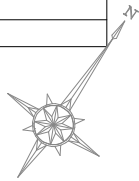
	南棟外壁: 衛星屋外アンテナ - 南棟事務室: 衛星機器収容箱	PF36 導入線共	外部アンテナ接続ケーブル用
	南棟: 衛星機器収容箱 - 北東棟: 奥防災100P端子盤	PF16 導入線共	電子ボタン電話用ケーブル0.5-4P用
	南棟: 衛星機器収容箱 - 北東棟: 奥防災分電盤	PF28 導入線共	CE3.5eq-3C用
	南棟: 衛星機器収容箱 - 北東棟: 奥防災100P端子盤	FEP30 導入線共	電子ボタン電話用ケーブル0.5-4P用
	南棟: 衛星機器収容箱 - 北東棟: 奥防災分電盤	FEP30 導入線共	CE3.5eq-3C用



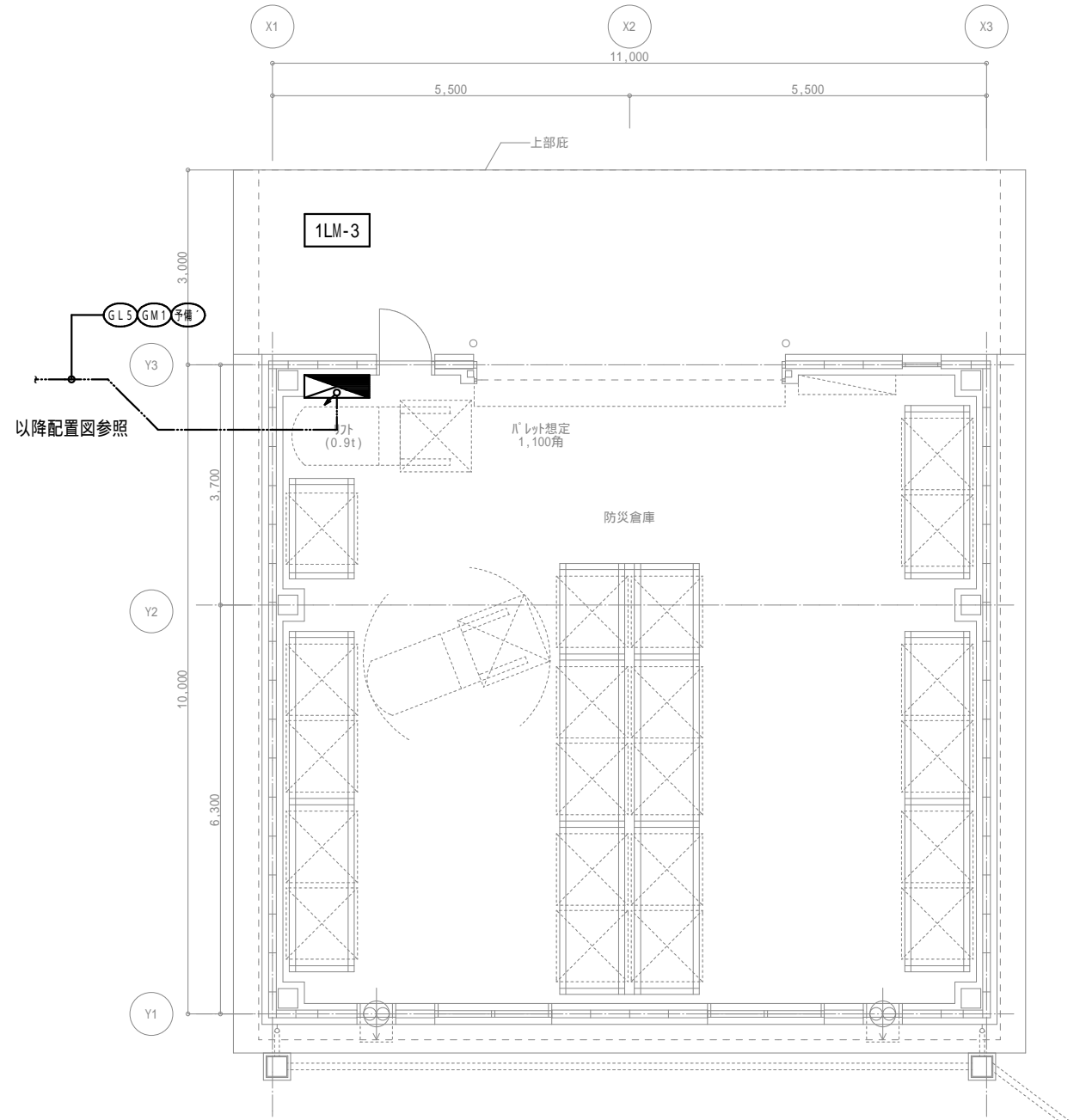
No	名称	サイズ	備考
1	衛星機器収容箱	W500xH600xD200	別途工事
2	火災副受信機	W250xH350xD65	
3	モニター付インターホン親機	W255xH145xD48	別途工事
4	制御装置	W210xH 297xD85	別途工事
5	電源装置	W210xH 297xD64	別途工事

機器サイズ及び取付位置は想定とする。

展開図 事務室 D面

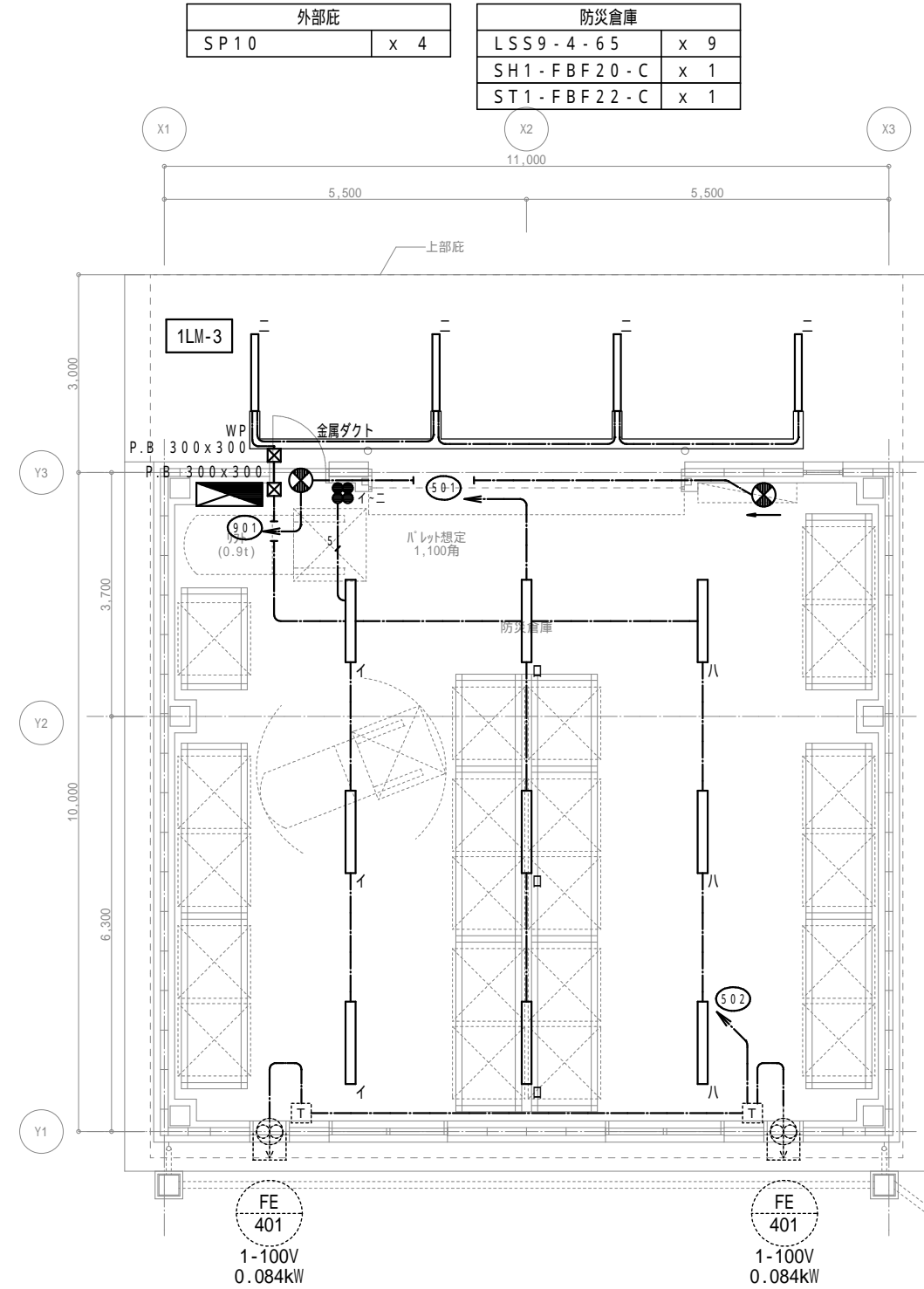


# 幹線設備



(凡例)		
記号	名称	備考
	電灯動力盤	
	地中埋設配管	

# 電灯・誘導灯設備



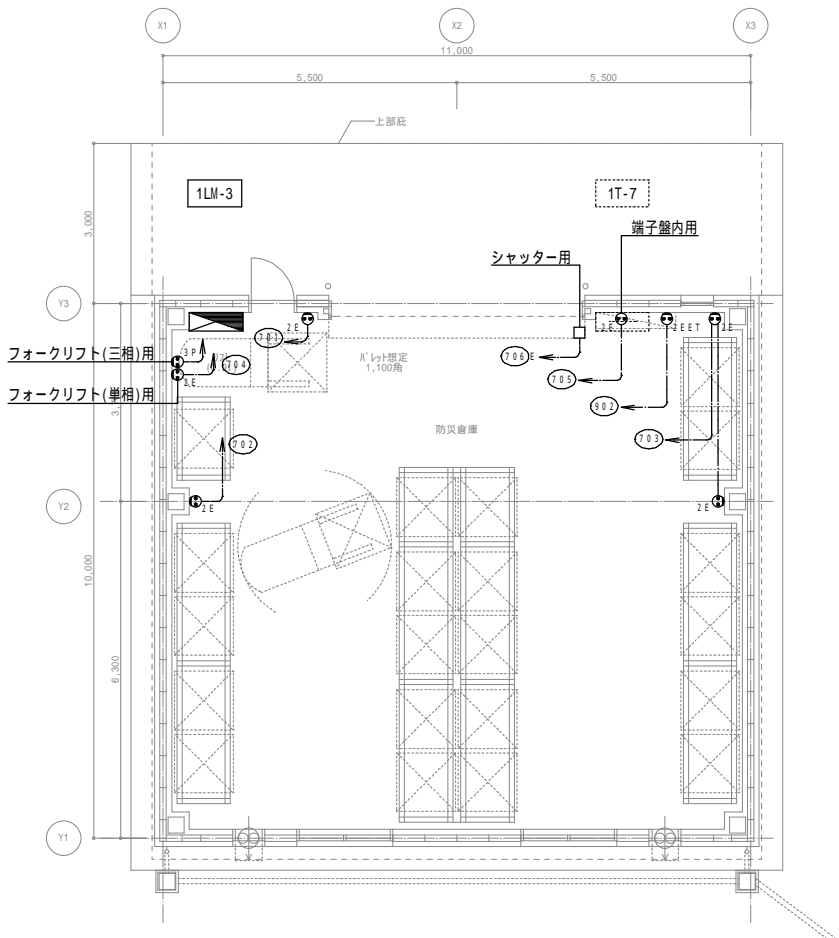
外部底	
SP10	x 4

防災倉庫	
LSS9-4-65	x 9
SH1-FBF20-C	x 1
ST1-FBF22-C	x 1

(凡例)		
記号	名称	備考
	LED C級 避難口誘導灯片面型	姿図参照
	LED C級 通路誘導灯片面型	姿図参照
	大角型埋込スイッチ 1P15A x 1	
	プルボックス (WP付記はSUS製 防水型)	
	天井コロガシ配線	
	金属ダクト配線	
(注記)		
1. 特記なき配管配線は下記に依る。		
	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(PF22)
	EM-EEF2.0-2C+3C	(PF22) x 2
2. 二重天井内は天井コロガシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPFF管にて保護のこと。		

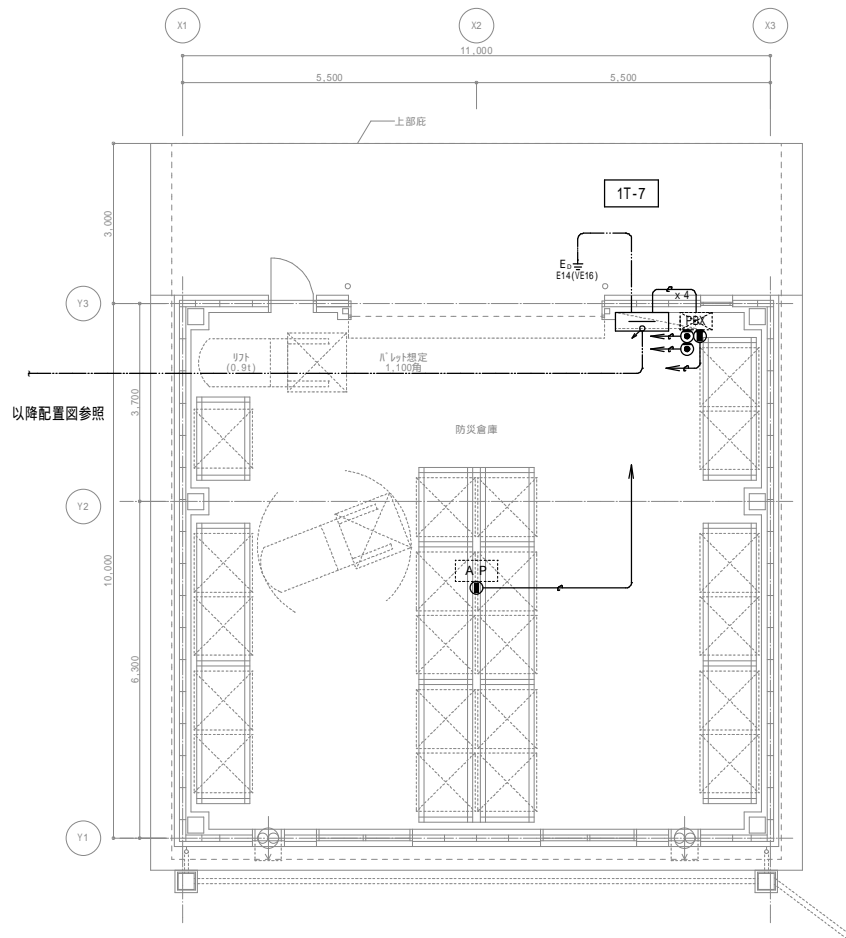
SH1-FBF20-C	LED C級 避難口誘導灯片面型	ST1-FBF22-C	LED C級 通路誘導灯片面型
消費電力: 3.0W 入力容量: 5.0VA		消費電力: 3.0W 入力容量: 5.0VA	

# コンセント設備

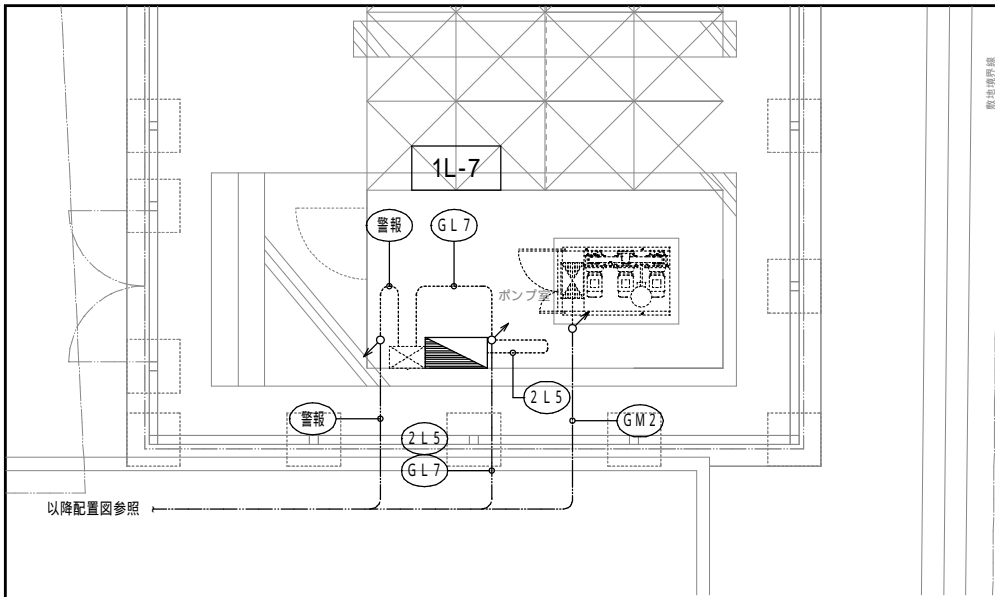


(凡例)			
記号	名称	備考	
● <sub>2E</sub>	埋込コンセント 2P15A x 2 接地極 (発電機回路)	赤色配線器具	
○ <sub>2E</sub>	露出コンセント 2P15A x 2 接地極 (発電機回路)	赤色配線器具	
● <sub>3P</sub>	埋込コンセント 3P20A 250V 接地極 (発電機回路)	赤色配線器具	
□	ジョイントボックス	(発電機回路)	
—	天井コロボシ配線		
(注記)			
1. 特記なき配線配線は下記に依る。			
EM・EEF2.0・3C(1CE) (PF22)			
2. 二重天井内は天井コロボシ配線とし、壁・柱等、引下げ部はPF配にて保護のこと。			
3. 配線器具には「回路番号」、「回路種別(商用or発電機回路)」を明示すること。			
4. 動力回路の配線配線は動力配線リストを参照とする。			
5. 動力回路の分岐配線は露出部を厚鋼管(塗装あり)にて保護を施すこと。			

# 構内交換・構内通信網設備

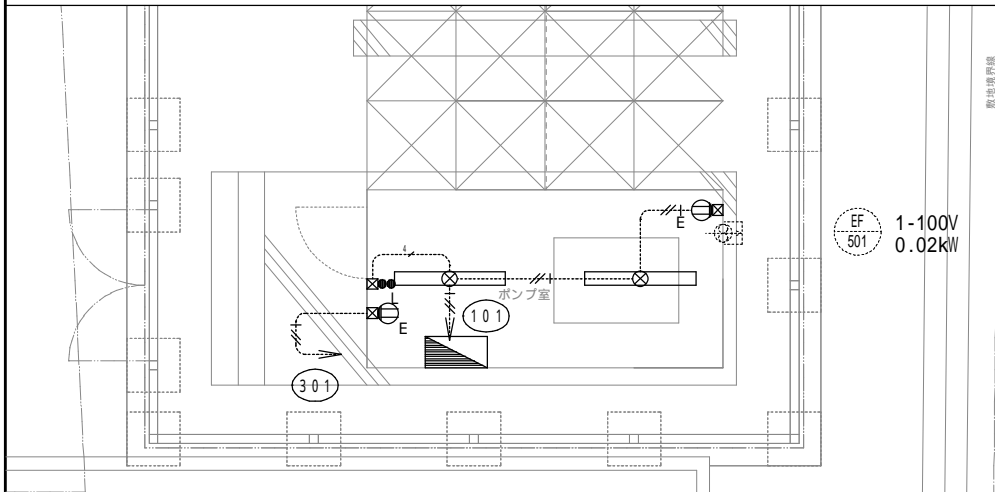


(凡例)		
記号	名称	備考
□	弱電端子盤	端子盤リスト参照
●	電話用壁付受口 MJ 6種4心	
●	情報用壁付受口 MJ 8種8心(Cat.6)	
{A.P.}	Wi-Fi (無線LAN)	別途工事
—	隠ぺい配管	
—	地中埋設配管	
(注記)		
1. 特記なき配線配線は下記に依る。		
構内交換(電話)設備、構内通信網(情報)設備		
空配管 (PF22) 専入線共		
2. 地中埋設配管の敷設は、地中床との確衝を避ける為、基礎工事(建築工事)と調整し、先行して埋設を行なうこと。		
3. ケーブルの防火区画及び防火上主要な間仕切の貫通部は、国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。		
4. 図中「E」は、鋼板若しくは鋼棒とし接地抵抗値100以下とすること。		



(凡例)		
記号	名称	備考
■	電灯盤	盤固定支持材共
□	プルボックス (WP付記はSUS製 防水型)	
—	地中埋設配管	
-----	露出配管 (塗装あり)	

幹線・動力設備



(凡例)		
記号	名称	備考
●	露出コンセント 2P15A x 1 接地線	
○	露出スイッチ 1P15A x 1	
●	露出ボックス 丸形	
□	露出ボックス 角形	
-----	露出配管 (塗装あり)	
(注記)		
1 特記なき配管配線は下記に依る。		
—	EM-EFF2.0-3C	(1CE)(G28)
—	EM-EFF2.0-2Cx2	(G36)

ポンプ室  
LSS9-4-30 x 2

電灯・コンセント設備

